

平成23年度 事業報告書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

社会福祉法人
東大阪市社会福祉協議会

目 次

平成23年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告	1
I. 法人運営	2
1. 社協組織の充実	2
2. 社協事業の推進	9
II. ボランティア・市民活動センター	
1. 福祉組織推進グループ	13
2. 地域福祉推進グループ	15
(1) 校区福祉委員会活動の推進	15
3. ボランティア市民活動推進グループ	17
(1) ボランティア・市民活動の推進	17
(2) ファミリー・サポート・センター事業の推進	23
III. 高齢者サービスセンター	
1. 高齢者老人センター	25
2. 五条老人センター	30
3. 高井田老人センター	34
IV. いきいきネット相談支援センター事業（CSW配置事業）	38
V. デイサービス事業	
1. 高齢者サービスセンターデイサービス	41
2. 楠根デイサービスセンター	41
VI. 稲田鷺島住宅シルバーハウジング事業	42
VII. 日常生活自立支援事業	43
VIII. 地域包括支援センター（基幹型）事業	44
IX. 玉串保育園事業	49

平成23年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

東大阪市が平成20年9月に出した外郭団体統廃合等方針により、社会福祉協議会では、平成21年度から順次、介護保険等の事業からの縮小・撤退を進め、平成24年3月に通所介護事業所を閉所し、地域福祉活動に特化した事業活動へとシフトしました。

そのため、社会福祉協議会の中長期の活動指針となる「新・地域福祉活動計画プラン'13ひがしおおさか」の継続改善を図るとともに、地域福祉の取りまとめや基幹的役割を担うべく、地域担当職員（コミュニティワーカー）を7名に増員し、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とも連携して地域福祉に取り組んでいる校区福祉委員会をはじめ、福祉施設やNPO・市民活動団体、ボランティア、関係機関・団体などとの連携・ネットワーク化を推進して、積極的に地域の福祉課題の解決に取り組んできました。

また、未曾有の大災害となった東日本大震災により、改めて、防災・減災の取り組みは、日頃からの地域の絆・つながり、助けあいや支えあいが重要であることに気づかされました。東大阪市においても大災害に備えた一層の取り組みが求められていることから、社会福祉協議会に設置した常設型の災害ボランティアセンターが中心となって、大規模災害を想定した減災の取り組みや、そのときに備えた準備や訓練などを検討してきました。

さらに、少子高齢化、家族機能の脆弱化、地域社会とのつながりの希薄化などにより“無縁社会”が拡大する中で、深刻化する諸課題の解決のために、新たな「支える仕組み」と「参加する仕組み」を具体化していく「地域支え合い体制づくり事業」を、平成24年度より推進するための準備に取り組みました。

平成23年度は、主に以下の事業活動を行った。

1. 小地域ネットワーク活動推進事業は、45の全校区福祉委員会で取り組まれており、市内全域で地域の要援護者を支えあう多様なネットワーク活動が展開されている。今年度より地域担当職員が概ね各リージョン区に1名（校区単位）配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体の活動に対して支援を展開しました。

また、日常的に取り組まれている、いきいきサロンや食事会などに脳トレや企業の社会貢献事業を取り入れるなどの新しい取り組みをはじめ、まちかど福祉相談所の開設や介護予防事業の実施等、専門機関と地域との協働による様々な活動に対しても支援を行いました。

2. ボランティア・市民活動センターは、市内各地で住みよいまちづくりの一環となるよう、日常的な支え合い活動の体制づくりの推進を図ることを目的に、モデル事業として住民組織やNPO、社会福祉法人等を公募し、新しい公共としての仕組み作りの一助となる助成事業を実施しました。

また、昨年は東日本大震災や台風12号による被災地支援のため、義援金の募金活動をはじめ、被災地の災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営支援に職員を派遣するとともに、東大阪市民を募ってボランティア・バスを運行し、瓦礫の撤去や家屋の泥出し等を行うとともに、そうした経験を踏まえ、1月には常設型の災害ボランティアセンターを立ち上げました。

また、地域における子育ての相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業においては、会員登録525人、活動件数は1,589件の実績を数え、次年度から新たな保育ニーズに添えていくため、訪問保育サービスを展開することとなりました。

3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され7年が経過し、各関係機関にも認知され、行政をはじめ、関係団体や学校関係、他市のCSWなどとも連携できるようになりました。

今年度も、問題を抱えた個別支援を行うなど市民の福祉向上に向けた取り組みの強化を図り、新たなネットワークの要となる関係機関の専門職員が集まり、地域コーディネーター研修を開催しました。

また、より一層のセーフティーネット構築を目指して、担当中学校区の校区福祉委員会の会議や研修会・校区民生委員児童委員会への出席や、コミュニティワーカーや地域包括支援センター等との連携を図りました。

4. 基幹型地域包括支援センターにおいては、東大阪市高齢者地域ケア会議（機関等代表者会議、企画運営会議、高齢者虐待防止専門会議、地域別会議、個別支援策検討会議）の開催と、地域や関係機関と連携を結び、高齢者虐待の防止や権利擁護の問題、認知症の高齢者を地域で支える仕組みづくりや、孤立死のないまちづくりに向けてワーキングチーム会議の開催や研修会を実施しました。

今年度は、支援を必要としている市民へ支援を届けることができ、在宅の高齢者や家族が孤立することがないように、19カ所の地域包括支援センターが地域に根付いた活動が行えるよう担当職員の研修にも力点をおきました。

また、担当している地域に出向いて、閉じこもりを防ぎ介護予防の大切さを伝えるため、体操教室や手作り作品づくりなど健康と生き甲斐づくりに努めました。

5. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）においては、パンフレットを新たに作成し、事業内容を理解していただけるように努めた結果、契約を締結しサービスを開始した数は71件ののぼり、合計で268件となり、昨年度末232件から36件の増加となりました。

一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースも35件ありました。終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不在・不明で、手続きに時間を要するケースが多くありました。

今後も専門員・生活支援員の業務形態の強化を行い、サービスの効率化と相談希望ケースの待機期間短縮に向けて事業を推進していきます。

6. 指定管理者として運営している4カ所の施設5事業（高齢者サービスセンター老人センター・デイサービス、五条老人センター、高井田老人センター、楠根デイサービスセンター）のうち、高齢者サービスセンターデイサービス・楠根デイサービスセンターの2カ所の通所介護事業所を平成24年3月末日で閉所しました。

今年度は、高齢者が支え合い、助け合い安心した生活を送り、ボランティア活動を通していきいきと生活できるよう東大阪市から「地域支え合い体制づくり事業」を受託し、地域に根ざした老人センターとして事業を展開しました。

I. 法人運営

1. 社協組織の充実

1. 三役会・理事会・評議員会の開催

(1) 三役会の開催

開催日	会議名	案 件
4/18	三 役 会	①各領域会議について ②理事会・評議員会について ③東日本大震災の被災者支援の取り組みについて
5/17	三 役 会	①理事会・評議員会について ②東日本大震災の被災者支援の現状と今後の取り組みについて ③管理職手当支給規程改正について
5/20	三 役 会	①平成22年度第3回一般会計補正予算の件 ②平成22年度社会福祉協議会事業報告の件 ③平成22年度社会福祉協議会一般会計収支決算認定の件 ④新理事・新評議員選任の件
5/30	三 役 会	①会長・副会長選任の件
6/23	三 役 会	①第231回理事会について ・共同基金「地域福祉推進モデル事業」配分事業実施について ・評議員選任について ②第22回東大阪市社会福祉大会準備委員会について ③理事・評議員研修会及び懇親会について ④東日本大震災支援状況 ・第2次、第3次ボランティアバスについて ・東大阪市内被災者交流行事について ・ボランティアバス激励訪問について ⑤来年度職員採用について
7/22	三 役 会	①理事・評議員研修会の反省点について ②評議員（校区福祉委員会連合会枠）の推薦について ③第22回東大阪市社会福祉大会について ・善意銀行預託者の感謝状の扱いについて ・施設職員の感謝状の扱いについて ・記念講演について ④被災者支援の取り組みについて ⑤来年度職員採用について ・社会福祉協議会職員採用試験委員会の設置について

開催日	会議名	案件
8/25	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①第232回理事会について <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任について ・常設委員会委員の委嘱について ・平成23年度歳末たすけあい運動配分事業実施について ・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催について ・第22回東大阪市社会福祉大会について ②東大阪地区募金会第1回理事会について <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度共同募金運動実施について ・地域福祉推進モデル事業について ③来年度新規職員採用について
9/22	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①平成23年度共同募金運動・街頭募金について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③台風12号被災者支援の取り組みについて
10/25	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①台風12号被災地（新宮市）支援ボランティアバスについて ②地域福祉の推進と社協の役割についての意見交換会について ③東大阪市における「地域支え合い体制づくり事業」について ④新規職員採用試験実施について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい結果報告 ・共同募金街頭啓発結果報告 ・理事・評議員研修について ・しゃきょうりゅうの取り扱いと今後の活用について
11/24 12/8	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①理事会・評議員会について <ul style="list-style-type: none"> ・定款変更の件 ・評議員選任の件 ・平成23年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ・共同募金実績中間報告の件 ②理事・評議員研修会について ③東大阪市社会福祉大会について ④その他 <ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験実施の件 ・組織構成会員・賛助会員募集中間報告の件 ・日野原重明先生100歳記念講演会報告の件
12/27	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①職員採用試験について ②玉串保育園新規採用試験について ③「しゃきょうりゅう」の登録商標の取り扱いについて ④地域支え合い事業について ⑤理事会について ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ・共同募金実績現状報告について
1/18 1/27	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①地域福祉活動推進資金運営要綱（案）について ②地域支え合い事業の受託について ③社会福祉協議会一般会計補正予算（第1回）（案）について ④災害ボランティアセンター設置について ⑤デイサービスセンター事業の廃止について ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ・しゃきょうりゅうについて ・玉串保育園職員採用試験について
2/21	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①職員採用試験について ②東大阪市社会福祉大会について ③理事会・評議員会について
3/26 3/29	三 役 会	<ul style="list-style-type: none"> ①理事会・評議員会について ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・公共と地域づくりシンポジウムについて

(2) 理事会の開催

開催日	会議名	案 件
5/20	第229回理事会	①平成22年度社協一般会計補正予算（第3回）の件 ②平成22年度社協一般会計収支決算認定の件 ③平成22年度社協事業報告の件 ④常設委員会規程改正並びに新常設委員会設置の件 ⑤管理職手当支給規程改正の件 ⑥評議員選任の件
5/30	第230回理事会	①会長・副会長選任の件 ②委員会委員選任の件 ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会設置の件 ④第22回東大阪市社会福祉大会準備委員会設置の件
7/ 4	第231回理事会	①共同募金「地域福祉推進モデル事業」配分事業実施の件 ②評議員選任の件
9/ 5	第232回理事会	①評議員選任の件 ②常設委員会委員の委嘱について ③平成23年度歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ④平成23年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑤第22回東大阪市社会福祉大会開催の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①平成23年度共同募金運動実施の件 ②地域福祉推進モデル事業の件
12/ 8	第233回理事会	①人事院勧告に伴う職員等の給与規程一部改正の件 ②職員採用試験実施の件 ③定款一部改定の件 ④評議員選任の件 ⑤平成23年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ⑥常設委員会委員の委嘱の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①平成23年度共同募金運動実績（中間）報告の件
1/27	第234回理事会	①東大阪市社会福祉協議会地域福祉活動推進資金設置の件 ②地域支え合い体制づくり事業受託の件 ③平成23年度一般会計補正予算（第1回）（案）の件 ④災害ボランティアセンター設置の件 ⑤通所介護事業所閉所の件
3/29	第235回理事会	①平成23年度歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②平成24年度東大阪市社会福祉協議会会員募集の件 ③平成24年度受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ④平成24年度事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成23年度共同募金運動実績報告の件 ②平成24年度東大阪地区募金会収支予算（案）の件

(3) 評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
5/20	第187回評議員会	①評議員選任の件 ②平成22年度社協一般会計補正予算（第3回）の件 ③平成22年度社協一般会計収支決算認定の件 ④平成22年度社協事業報告の件 ⑤常設委員会規程改正並びに新常設委員会設置の件 ⑥理事及び監事選任の件

開催日	会議名	案 件
5/30	第188回評議員会	①会長・副会長選任及び常任理事指名の件 ②委員会委員選任の件 ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会設置の件 ④第22回東大阪市社会福祉大会準備委員会設置の件
12/8	第189回評議員会	①人事院勧告に伴う職員等の給与規程一部改正の件 ②評議員選任の件 ③平成23年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ④常設委員会委員の委嘱の件 ⑤東大阪市社会福祉大会開催の件 ⑥職員採用試験実施の件 ⑦定款一部改定の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①平成23年度共同募金運動実勢（中間）報告の件
3/29	第190回評議員会	①東大阪市社会福祉協議会地域福祉活動推進資金設置の件 ②地域支え合い体制づくり事業受託の件 ③平成23年度一般会計補正予算（第1回）の件 ④災害ボランティアセンター設置の件 ⑤通所介護事業所閉所の件 ⑥平成23年度歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ⑦平成24年度東大阪市社会福祉協議会会員募集の件 ⑧平成24年度受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑨平成24年度事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 大阪府共同募金会 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①平成23年度共同募金運動実績報告の件 ②平成24年度東大阪地区募金会収支予算（案）の件

(4) 社会福祉協議会・会計監査

開催日	内 容
5/17	社会福祉協議会の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告

(5) 理事・評議員研修会の開催

開催日	内 容
7/4	①東大阪市社協の事業概要について ②理事・評議員の役割について ③社協発展強化指針について
12/8	大阪府暴力団排除条例などについて 講師：大阪府布施警察署係長 村内 泰二 氏
12/13	市町村社会福祉協議会理事研修会 「もしかしたら」に備えて、今、社協理事が果たすべき役割について考える ～東日本大震災における災害支援からの教訓～

(6) 組織構成会員領域別会議の開催（領域2、3、4）

開催日	案 件
4/26	①社会福祉協議会組織の改革・改善について
4/27	②理事・評議員の選出について

(7) 意見交換会の開催

開催日	内 容
11/10	地域福祉の推進と社協の役割についての意見交換会

2. 委員会の開催
 (1) 総務委員会

開催日	案 件
5/17	○平成22年度社協一般会計補正予算（第3回）について ①平成22年度社協事業報告について ②平成22年度社協一般会計決算報告について
8/25	○社協組織構成会員加入状況について ○社協賛助会費中間報告について ①平成23年度共同募金運動の実施について ②平成23年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について
11/28	○社協組織構成会員加入状況について ○社協賛助会費中間報告について ○平成23年度共同募金運動中間報告について ①平成23年度歳末たすけあい運動配分事業について
1/25	①地域福祉活動推進資金設置要綱（案）について ②平成23年度社協一般会計補正予算第1回（案）について
3/23	○平成23年度社協組織構成会員加入状況について ○平成23年度社協賛助会費収入状況報告について ○平成23年度共同募金運動事業実績報告について ○平成23年度歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ①平成24年度社協組織構成会員加入及び賛助会費募集依頼について ②平成24年度受託事業等（案）について ③平成24年度社協事業計画（案）及び予算（案）について

(2) ふくし事業委員会（在宅介護サービス事業委員会は、平成23年6月1日よりふくし事業委員会として、「地域安心生活サポート事業」を加えスタートした。）

開催日	案 件
5/16	①平成22年度補正予算（第2回）について ②平成22年度事業報告について ③平成22年度決算報告について
1/17	①東大阪市受託事業「地域支え合い体制づくり事業」について ②平成23年度補正予算（第1回）について ③デイサービス事業所の閉所について（高齢者SCデイ、楠根デイ） ④指定管理者の指定について（五条老人センター・高井田老人センター・角田総合老人センター）
3/21	①平成24年度受託事業契約（案）について ②平成24年度事業計画（案）について ③平成24年度予算（案）について

(3) 玉串保育園経営委員会

開催日	案 件
5/16	①平成22年度玉串保育園事業報告について ②平成22年度玉串保育園決算報告について
1/16	①平成23年度補正予算第1回（案）について
3/22	①平成24年度玉串保育園事業計画（案）及び予算（案）について

(4) 広報事業委員会

開催日	案 件
8/30	①第95号「東大阪ふくしだより」の発行について ②第95号広報紙の内容について ③ホームページの改良（校区福祉委員会の追加、充実）について
3/12	①第96号広報紙の新名称について ②第96号広報紙の内容について ②社協マスコットキャラクター「しゃきょうりゅう」について

(5) ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/12	①各種ボランティア養成講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤小地域ネットワーク活動推進事業報告 ⑥いきいきネット相談支援センター関係報告 ⑦平成22年度事業報告（案） ⑧平成22年度決算報告（案） ⑨東日本大震災に対する支援活動について
8/24	①各種ボランティア養成講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（夏季林間学校・児童福祉施設交歓ソフトボール大会）事業報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤いきいきネット相談支援センター関係報告 ⑥福祉施設会主催「合同運動会」開催に伴う払出について ⑦心身障害者（児）「1日レクリエーション」事業の実施について ⑧東日本大震災に対する支援活動について
11/21	①各種ボランティア養成講座・市民福祉講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（心身障害者（児）1日レクリエーション）事業報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤いきいきネット相談支援センター関係報告 ⑥東日本大震災に対する支援活動について ⑦寝たきり高齢者見舞い品贈呈事業の実施について ⑧ボランティア基金チャリティーコンサートについて（開催日時・内容等） ⑨災害ボランティアセンターについて
1/17	①各種ボランティア養成講座・地域支え合いモデル事業・需給調整業務報告 ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（心身障害者（児）1日レクリエーション）事業報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤地域支え合い体制づくり事業の受託について ⑥平成23年度補正予算（案）について ⑦災害ボランティアセンターについて ⑧ボランティア基金チャリティーコンサートについて（開催日時・内容等）
3/16	①各種ボランティア養成講座・需給調整業務報告 ②ボランティア基金チャリティーコンサートの報告 ③ボランティア基金累計額報告 ④善意銀行関係（交通遺児激励金・寝たきり高齢者見舞い品）事業報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑥地域支え合い体制づくり事業について ⑦災害ボランティアセンターについて ⑧平成24年度事業計画（案） ⑨平成24年度予算（案） ⑩ボランティア基金チャリティーコンサートについて（開催日時・内容等）

(6) 福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
10/20	①福祉と共生のまちづくり推進委員会について
3/19	②障がい者の権利擁護をはじめとする広域的な人権啓発の方策について

(7) 社協職員採用試験委員会

開催日	案 件
7/22	①委員長・副委員長の選任について ②試験日程等職員採用試験要項について
10/25	①平成23年度社協職員採用試験要項（案）について ・これまでの経過について ・前回の要項からの変更点について ・今後のスケジュール等について
11/24	①募集及び申込み受付状況 ②社協職員採用一次試験小論文の課題について ③各試験の配点について
12/27	①第一次試験結果と合否判定について ・第一次採用試験実施状況 ・小論文課題選定結果 ・合否判定について ②第二次採用試験について ・二次試験実施スケジュール ・口述試験について ③今後の日程について ・第5回職員採用試験委員会の日程について ・最終合格発表について
2/21	①第二次試験結果と最終合否判定について ・第二次採用試験実施状況 ・適性検査結果 ・第二次採用試験（最終）結果 ②最終合否判定について ③合格発表について

(8) 「新・地域福祉活動計画プラン' 13ひがしおおさか」推進委員会

開催日	案 件
3/ 7	「新・地域福祉活動計画プラン' 13ひがしおおさか」進捗状況について

2. 社協事業の推進

(1) 事務局体制の充実

- ①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携
施策調整会議（毎月）、・所属連絡会議（毎月）、社協3老人センター連絡会議
- ②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
6/20	①平成23年度「東大阪ふくしだより」発行スケジュール・編集方針確認
7/11	②「東大阪ふくしだより第95号」（10月1日号発行予定）の内容等について
8/ 9	③発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り
8/30	④「しゃきょうりゅう」の活用・PR方法
12/ 2	①広報紙第96号（4月15日号）の発行に伴う原稿の持ち寄り
1/16	②広報紙第96号の内容について
2/28	③発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り
3/12	④「しゃきょうりゅう」の活用方法

③災害ボランティアセンター職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
1/24	①検討事項について（災害ボランティアセンター運営マニュアル） ②スケジュール
2/14	①平常時の活動内容について ②今後のスケジュールについて
3/16	①各部署における課題シート ○個別支援と地域支援 ○その課題について ○広げていくためにどうすれば良いか ②職員の緊急時・災害時対応度チェックシート

(2) 職員研修会の実施

①職員研修会

開催日	内 容
6/30	「大阪府市町村社協発展強化指針について」 講師：大阪府立大学 人間社会学部 准教授 小野 達也 氏
1/24	「地域支え合い体制づくり事業について」 講師：社会福祉協議会職員

②福祉と共生を考えるセミナー

開催日	内 容
11/11	講演：「ともに生きる～東日本大震災の現場を訪問して感じたこと～」於：市民会館 講師：聖路加国際病院理事長 日野原 重明 氏

③社会福祉施設従事者等人権研修会

開催日	内 容
3/31 ～4/13	映画「大地の詩（うた）～留岡幸助物語～」 内容：少年非行の更正に関すること

④職員人権研修

開催日	内 容
3/14	講演：「豊かな人権感覚を養うために～心のバリアフリーをめざして～」
3/16	講師：東大阪市人権文化部人権室 西参事

(3) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を年2回編集発行（部数：210,000部）し、全戸配布して、市内の福祉に関するほっとなニュースや取り組みなどを掲載したほか、社協事業についても啓発活動を行った。昨年度名称、スタイルを一新し本年度は内容の更なる拡充を行った。また、介護者家族の会の機関紙「昂（すばる）」などを活用して、関連事業や福祉情報の紹介をした。

「しゃきょうりゅう」を商標登録し、正式に社協のマスコットキャラクターとして東大阪市社会福祉大会等で啓発を行った。

NO.	発行日	主 内 容
95号	10 / 1 (全戸配布)	平成23年度赤い羽根共同募金紹介／歳末たすけあい配分申請について／社協事業報告・決算報告／組織構成会員・賛助会員募集／日赤募金お礼／地域安心生活サポーター紹介／地域包括支援センター一覧表／被災地支援の取り組み／縄手北校区福祉委員会紹介／〈特集記事〉災害時いざという時にそなえて／ボランティアグループ活動紹介～30周年おめでとう「やまびこ」「にし」～・ファミサポだより／CSWいきいきネット相談支援センター紹介／CSW一覧表／ふれあいのつどい／日常生活自立支援センター／八戸ノ里老人センター紹介
96号	4 / 15 (全戸配布)	平成24年度社協事業計画・予算／災害ボランティアセンター設置のお知らせ／しゃきょうりゅう紹介／高齢者地域支え合い体制づくり事業・モデル事業団体一覧／共同募金報告／社会福祉大会／日常生活自立支援センター／荒本老人センター紹介／いきいきネット相談支援センター紹介／〈特集記事〉未来を担う子どもたちのために～市立子育て支援センター紹介～／日赤募金お礼／地域安心サポーター／シニア地域活動実践塾／鴻池東校区福祉委員会紹介／地域包括支援センター／ファミサポだより／ボランティア保険紹介

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している当協議会のホームページ「はーとねっと」は、全面リニューアルし、各所属・事業毎の行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報が見やすく、簡単に見られるように改善を行い市民の理解と協力・参加を得た。

③パンフレット等の編集発行及び配布

- 平成22年度事業・歳入歳出決算報告書
- 平成23年度事業計画及び一般会計予算書

(4) 大阪府社協主催研修会及び会議等への参加

①大阪府市町村社協連合会会長会・事務局長会会議及び大阪府下社協担当職員会議

会 議 名	開 催 日	場 所
市町村社協連合会役員会	4/14	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会総会	4/14	大阪社会福祉指導センター
府共同募金会担当者会議	4/20	大阪府社会福祉会館
府社協60周年記念事業実行委員会	5/10	大阪社会福祉指導センター
大阪府民生委員児童委員大会	5/13	大阪国際交流センター
大阪府社協理事会	5/25	大阪社会福祉指導センター
大阪府市町村社協職員共済会理事会	5/31	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会事務局長会議	6/2. 7/7. 9/1. 11/10	大阪社会福祉指導センター
府社会福祉施設人権活動推進協議会幹事会	6/14	大阪社会福祉指導センター
河南ブロック社協連絡会会長事務局長会	7/14	松原市役所
市町村ボランティアセンター担当職員会議	7/15	大阪社会福祉指導センター
府共同募金会評議員会	7/27	薬業年金会館
府共同募金会事務局長会議	8/2. 3/7	薬業会館・府福祉会館
大阪府社会福祉大会準備委員会	11/9	大阪社会福祉指導センター
災害ボランティアセンター担当者会議	11/14	大阪社会福祉指導センター
府社会福祉施設人権活動推進協事務局会議	12/1	大阪社会福祉指導センター

②参加研修会

研 修 会 名	開 催 日	場 所
同和・人権問題啓発講座（入門）	4/7	クレオ大阪中央
サービスマナーセミナー（初級クラス）	6/6. 13	大阪社会福祉指導センター
サービスマナーセミナー（中級リーダー）	6/17. 24	大阪府社会福祉会館
大阪府市町村社協連合会全体フォーラム	7/1	大阪社会福祉指導センター
社会福祉法人会計簿記入門・初級講座	7/1～8/5. 7/6～8/10	大阪府社会福祉会館
甲種防火管理新規講習	8/1～2	東大阪市消防局
市区町村社協基幹職員研修会	8/1～3	大阪府社会福祉会館
社会福祉法人監事研修会	8/23	大阪社会福祉指導センター
共生・福祉のまちづくり研修会	10/17	大阪府社会福祉会館
市町村社協連合会管外研修会	11/2	人と防災未来センター
河南ブロック広域防災シュミレーション	11/20	太子町
河南ブロック社協連絡会研修会	11/21	大阪社会福祉指導センター
大阪府社会福祉大会	11/25	大阪国際交流センター
市町村社協理事研修会	12/13	エルおおさか
市区町村社協管理職員研修会	1/16～18	ロフォス湘南
小地域ネットワーク活動リーダー研修会	2/23	大阪国際交流センター
福祉と共生のまちづくりパルティシパシヨ	2/27	大阪国際交流センター
苦情解決第三者委員研修会	3/6	大阪府社会福祉会館

③日常生活自立支援事業関係

研修会・会議・説明会等	開 催 日	場 所
家族介護教室にて事業説明会	4/22	やすらぎホール
成年後見審判申立審査会（市長申立）	5/31. 10/24	東大阪市役所
第1回サービスマナー・セミナー	6/6. 6/13	大阪社会福祉指導センター
日常生活自立支援事業新任者研修会	6/8	大阪府社会福祉会館
自立支援協議会権利擁護部会	6/13. 8/29. 10/4. 2/7	東大阪市役所
権利擁護事業担当者職員研修会	6/28	府庁咲洲庁舎咲洲ホール
障害者の権利擁護と成年後見	7/28	イコーラム
自立支援協議会権利擁護部会にて事業説明	8/29	東大阪市役所
在宅保健医療福祉サービスケース検討会	9/27	長瀬人権文化センター
日常生活自立支援事業担当者会議	10/3. 12/7. 3/7	大阪府社会福祉会館
コミュニティワークスキルアップ研修	10/29	大阪社会福祉指導センター
日野原重明先生100歳記念講演会	11/11	市民会館市民ホール
小阪病院デイケア家族懇談会にて事業説明	11/12	小阪病院デイケアセンター
高齢者地域ケア会議	11/16 11/18	森河内公民館 近江堂リーゾンセンター
権利擁護支援の実践と成年後見の必要性	12/6	イコーラム
東大阪市と介護支援専門員との意見交換会	1/26	イコーラム
成年後見支援シンポジウム	2/29	イコーラム

④会務報告

月日	事業名	月日	事業名
5/13	憲法週間・市民の集い	11/12	民生委員児童委員大会
5/13	大阪府民生委員児童委員大会	12/ 1	民生委員児童委員委嘱式
7/ 7	消防立ち入り検査	12/ 2	平和と人権のつどい
8/ 6	消防設備点検	12/ 3	歳末たすけあい運動瓢箪山パレード
8/30	消防訓練	12/ 7	新会計基準セミナー
9/27	労働安全衛生委員会職員研修会	12/14	法人監査
10/ 3	共同募金運動 街頭啓発	2/ 1	市制45周年記念式典
11/ 2	予算ヒアリング	3/14	消防避難訓練
11/ 4	高齢者市民活動検討委員会	3/15	労働安全衛生委員会職員研修会
11/ 9	労働安全衛生委員会	3/18	地域カフォーラム

(5) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 213団体加入
 ②賛助会員加入状況 4,226件 7,119,890円
 (内訳) 校区福祉委員会関係: 4,018件 6,746,990円
 その他 : 208件 372,900円

(6) 共同募金運動実績

- ①戸別募金 22,714,578円
 ②法人募金 11,758,395円
 ③職域募金 698,238円
 ④学校募金 112,310円
 ⑤街頭募金 672,169円
 ⑥バッジ募金 776,000円
 ⑦その他の募金 274,260円
 ⑧歳末たすけあい募金 2,965,211円

(7) 歳末たすけあい募金配分事業

平成23年度歳末たすけあい事業配分金額: 3,191,405円

- ①歳末たすけあい募金配分事業内容・件数
 ○「地域福祉活動」(44校区福祉委員会)

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいきサロン	ミニデイ	記念品配布等	合計
15	9	4	6	1	9	44

- ②子育て支援交流事業(22子育て支援グループ)

○市内にある子育てサークルへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。

クリスマス会	地域交流会	合計
19	3	22

- ③ボランティア交流事業(東大阪ボランティア連絡会)

第14回「東大阪ふれあい夢フェスティバル」実施

(8) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、福祉サービスの利用者からの苦情の適切な解決を図るため苦情受付担当者、苦情解決責任者、中立的な立場の第三者委員を定めて事業を実施している。

本年度は、苦情解決事業について利用者等からの苦情が4件あり、話し合いの上解決に至った。

- 苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	4
解決件数	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	4

苦情内容: ①職員の言動について

- ②職員の説明不足による誤解について
 ③感謝状贈呈の案内状発送の郵送と職員の対応について
 ④老人センターのクラブと会費について

Ⅱ. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

1. 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- | | | |
|-------------|------------|------------------|
| ○赤十字奉仕団 | ○老人クラブ連合会 | ○母子寡婦福祉会 |
| ○身体障がい者福祉協会 | ○手をつなぐ親の会 | ○精神障がい者家族会（さつき会） |
| ○遺族会 | ○傷痍軍人会 | ○原爆被害者の会 |
| ○福祉施設会 | ○私立保育会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 |
| ○高齢者介護施設会 | ○保護司会 | ○子どもの相談機関連絡協議会 |
| ○人権擁護委員会 | ○更生保護女性会 | ○介護支援専門員連絡会 |
| ○介護者家族の会 | ○ボランティア連絡会 | ○福祉施設団体連絡会 |

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

2. 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している5つの調査を本年度も実施した。

- | | | |
|------------------|---|---------------------|
| ①ダイヤモンド婚・金婚夫婦の調査 | → | ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの開催 |
| ②敬老事業対象者調査 | → | 敬老事業の実施 |
| ③ひとり暮らし高齢者調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④高齢者世帯調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ⑤ねたきり高齢者の調査 | → | 訪問相談事業 |

3. 福祉事業の充実

(1) 高齢者福祉対策事業の展開

①敬老事業：各校区福祉委員会で実施

②平成23年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：平成23年10月8日（土） 東大阪市立市民会館市民ホール

対象者：ダイヤモンド婚夫婦－155組、金婚夫婦－1, 153組

○平成23年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会の開催

開催日	案 件
6/ 6	開催要項・予算・対象者の把握方法について
9/ 5	対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクション・パンフレット作成について

③第22回東大阪市社会福祉大会

開催日：平成24年2月18日（土） 東大阪市立市民会館市民ホール

内 容：第1部 式 典

第2部 記念講演 テーマ：「東日本大震災からの復興と地域の絆の重要性」

講 師：名取市社会福祉協議会 会長 佐々木 秀典 氏

○東大阪市社会福祉大会受賞者数一覧

	表 彰 状	感 謝 状
受賞者数	123	391

○東大阪市社会福祉大会準備委員会の開催

開催日	案 件
7/ 4	①大会開催要綱（案）について ②大会予算（案）について ③被表彰者の推薦について ④記念講演について ⑤記念品について
12/ 8	①表彰状・感謝状受賞候補者について ②案内状の配布について ③大会宣言（案）について ④役割分担について

④ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

社会福祉協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」・「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

対象・・・配偶者及び親族、その他の人と居を共にしないで、ひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者

調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。

実施時期・・・1月～3月

ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・14,633人）

高齢者世帯（対象世帯数・・・8,769世帯）

⑤ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

ねたきり高齢者（対象世帯数・・・289世帯）

(2) 児童福祉対策事業の推進

①交通遺児激励金の給付（善意銀行事業）

②施設児童夏季林間学校開催（善意銀行事業）

③ひとり親ふれあいツアーの開催

と き：平成23年7月30日（土）

ところ：伊賀の里 モクモク手作りファーム

参加者：市内在住のひとり親家庭 計41人（大人18人+子ども23人）

④保育園児と施設の交流

軽費老人ホーム「玉美苑」の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

(3) 低所得家庭対策事業の推進

①平成23年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	8	1	3	1	3	1
金額	5,845,000	1,200,000	2,535,000	780,000	537,000	780,000

10	11	12	1	2	3	合計
11	6	12	10	7	25	88
7,152,000	4,981,400	5,441,000	6,506,000	2,796,000	12,957,000	51,510,400

②平成23年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	14	23	20	16	8	10
金額	9,685,000	10,207,600	10,420,710	9,239,140	5,730,000	9,501,000

10	11	12	1	2	3	合計
12	6	9	12	10	11	151
7,384,000	3,167,900	6,610,000	6,689,000	7,860,000	5,191,000	91,685,350

③平成23年度 小口生活資金貸付報告（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
件数	1	3	3	3	1	1
金額	50,000	300,000	300,000	300,000	100,000	100,000

10	11	12	1	2	3	合計
1	3	2	2	1	0	21
100,000	300,000	150,000	150,000	50,000	0	1,900,000

(4) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成23年度自動車運行業務報告

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数	24	17	16	8	4	17	25	22	8	15	9	14	179
走行距離(km)	2425	1724	1593	1125	379	1792	2637	2565	798	1457	848	1703	19,046
乗車人数	786	479	517	244	112	503	742	663	219	410	294	424	5,393

4. 当事者組織活動の推進

(1) 老人介護者家族の会活動の支援

老人介護者家族の会「ふれあいネットワーク」は、“介護者がひとりで悩まずに手をつなぎ、お互いが不安や悩みを話し合い、情報や意見を交換するとともに、介護をする上で必要な知識や技術を学ぶ”ことを目標に平成6年4月20日に結成された。東大阪市社協としても設立当初から介護者家族の会の事務局として積極的な援助を行っている。

- ①機関紙「昂（すばる）」の編集発行（年4回発行）
- ②地区別交流会及び相談例会等の開催

(2) 日帰りリフレッシュ事業の実施

10/28（金）：「秋の日帰りツアー」岸和田方面 41人参加

2. 地域福祉推進グループ

(1) 校区福祉委員会活動の推進

1. 校区福祉委員会活動

(1) 校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：社協会議室、市民会館

開催日	事業名	内 容
4/18	役員会 連絡会	連絡会議案の事前打合せ ①平成22年度校区福祉委員会連絡会事業報告 ②校区福祉委員会連合会規程について ③校区福祉委員会連合会役員選考について ④社会福祉協議会理事評議員の選考について ⑤平成23年度校区福祉委員会連合会事業計画について ⑥災害時要援護者登録台帳の更新についてのお願い
6/14	役員会 連合会 (全体会議)	連合会議案の事前打合せ ①社協賛助会費の募集について ②敬老事業について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④小地域ネットワーク活動推進事業について
8/23	役員会 連合会 (委員長会議)	委員長会議議案の事前打合せ ①敬老事業について ②社会福祉大会について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて
9月	敬老事業実施	< 敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで） >
10/28	役員会 連合会 (全体会議)	連合会議案の事前打合せ ①公民分館運営委員等の推薦について ②歳末たすけあい運動配分金事業について ③社協ホームページにおける校区福祉委員会欄の改訂について ④小地域ネットワーク活動推進事業について
2/2	研修会	校区福祉委員会連合会研修会：ホテルアウィーナ大阪 活動報告：縄手上四条校区福祉委員会 花園北校区福祉委員会 長瀬南校区福祉委員会 76名参加
	事務連絡	①校区福祉委員長の就任報告書について ②校区福祉委員会女性部会員の就任報告書について ③校区福祉委員会活動助成金申請について ④小地域ネットワーク活動実施報告書及び実施計画書について
2/23	交流会 研修会	交流会 小地域ネットワーク活動リーダー研修会 61名参加

(2) 小地域ネットワーク活動研修会の実施

於：社協会議室

開催日	事業名	内 容
10/28	研修会	「いきいきライフは地域のつながりから」 63名参加
12/20	研修会	「おさんぼりん～ミニトランポリンの上で健康体操～」 53名参加

(3) 小地域ネットワーク活動の展開（実施校区福祉委員会：全45校区）

- ①活動内容 ○個別援助活動：見守り・声かけ訪問、配食サービス
○グループ活動：ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グランドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

②小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が104回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時からの地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

○小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	15	23
②口腔衛生指導	5	5
③栄養指導	5	5
④健康講座	25	62
⑤認知症サポーター養成講座	6	6
⑥ボランティアスクール	2	2
⑦広報啓発活動	1	1
小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
⑧災害時要援護者等防災訓練	10	10
⑨タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

(4) 敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- ①敬老大会実施校区・・・33校区福祉委員会
②敬老会実施校区・・・2校区福祉委員会
③敬老会実施と記念品配布・・・6校区福祉委員会
④記念品配布・・・4校区福祉委員会

(2) 地域担当職員による支援活動

1. 地域支援活動

平成23年度より地域担当職員が概ね各リージョン区に1名（校区単位）配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。

また、日常的に取り組まれている、いきいきサロンや食事会での脳トレや企業の社会貢献事業の導入、地域で開催される研修会に対する専門機関との連絡調整等のほか、下記をはじめとする様々な活動に対して支援を行った。

- ①各校区福祉委員会のホームページを作成し、地域の福祉活動における啓発を展開
②学校と地域との協働による児童を対象とした高齢者疑似体験や、認知症サポーター養成講座による福祉教育の推進
③地域支えあい事業の助成金を活用した地域福祉活動
○子ども達の安心安全及び防災のための「しあわせマップ」の作成支援
○健康増進を目的としたストックウォーキングの実施に関する支援
○命の絆カプセルによる見守り事業への支援
○井戸端サロンの開催支援
○学校と地域の協働による世代間交流事業の開催に関する支援
④高井田障がい者センター、CSW連絡会との共催による地域住民と障がい者との地域交流事業
⑤市内の地区民生委員児童委員協議会の研修や総会の開催に対する支援等

2. 専門機関の連携強化に関する支援

①地域コーディネーター研修（地域支え合い体制づくり事業）

地域福祉活動の推進においては各種団体、専門機関等とのネットワークが不可欠であり、要援護者やボランティア、地域住民等の相談に応じ専門的支援を行う地域福祉コーディネーター（福祉専門職）の役割がますます重要となっている。

こうした中、地域担当職員が中心となりCSWをはじめとする、地域福祉のセーフティーネット構築の役割を担うコーディネーター（福祉専門職）の養成とスキルアップを目的に、地域を基盤としたソーシャルワークの価値や知識、技術について講義や事例検討、情報交換を通して、実践力の向上を図るとともに、市内における他職種との協働チームケアの推進を目指し開催した。

○地域コーディネーター研修：平成24年3月22日（木） 35人参加

②連携強化を目的とした連携会の開催

専門機関における連携強化と次年度以降に予定している、概ねリージョン区域を単位とした地域住民と専門機関の協働による“（仮称）地域福祉ネットワーク推進会議”（東大阪市地域福祉計画及び社会福祉協議会新・地域福祉活動計画に記載）の推進を目指し、地域担当職員とCSW、保健センター、包括支援センターによる連携会を開催した。

3. 事業者ネットワークの推進（地域支え合い体制づくり事業）

認知症高齢者が徘徊行為により行方不明となった時に、市内の民間事業所におけるネットワークを構築することで早期の発見へと繋げ、生命及び身体の危険回避を目指したメールによる見守りシステムを作成中であり、次年度以降、関係機関及び市内企業に対して協力依頼する。

3. ボランティア市民活動推進グループ

（1）ボランティア・市民活動の推進

1. 需給調整事業

（1）受付内容別件数

合 計	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他
882(100.0%)	107(12.1)	377(42.8)	30(3.4)	368(41.7)	0(0)

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは882件で月平均73件となった。受付件数の多かった「ニーズ依頼」377件の内容は施設の行事訪問や演芸訪問、当事者 団体や保健センターからの子育てニーズ（子どもの見まもりなど）、高齢者の話し相手ボランティア、小・中学校から手話や点字、車いす介助法の指導依頼など多岐にわたった。

次に多かった「問い合わせ」368件の内容は、会場の提供や資材機材の提供、情報、資料提供などであった。

（2）対象者の状況別ニーズ内容

ニ ー ズ 内 容	対 象 者 の 状 況							
	施 設	行 政	団 体	児 童	障がい者	高齢者	その他	合 計
a. 保育・遊び相手	0	0	3	2	1	0	1	7
b. 見守り・話し相手	12	22	41	0	3	11	0	89
c. 学習指導・福祉教育	1	21	2	0	0	0	0	24
d. 通学通園介助	0	0	0	0	0	0	0	0
e. 障がい者等外出介助	2	0	0	0	4	11	0	17
f. 入院・通院介助	0	0	0	0	0	10	0	10
g. 手 話 通 訳	7	1	0	0	6	0	0	14
h. 点 訳	2	0	2	0	2	0	0	6
i. 朗 読	0	0	1	0	2	0	0	3
j. 要 約 筆 記	0	0	1	0	1	0	0	2
k. 清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	0	0	1	1	2	4
l. 食事・入浴等介助・介護	13	0	0	0	1	1	1	16

ニーズ内容	対象者の状況							
	施設	行政	団体	児童	障がい者	高齢者	その他	合計
m.行事援助	14	2	4	0	0	0	0	20
n.演芸訪問	114	1	42	0	0	0	0	157
o.理容・美容	1	0	0	0	0	1	0	2
p.技術技能提供	1	0	0	0	0	0	0	1
q.その他	0	0	0	0	2	0	3	5
合計	167	47	96	2	23	35	7	377

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は377件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、ニーズ依頼内容は「演芸訪問」「見守り・話し相手」「学習指導・福祉教育」の順が多かった。施設や地域の高齢者の食事会からの依頼は、お誕生会や季節の行事などでの演芸訪問のボランティア募集が多くなる傾向である。

(3) 受付内容別対処方法

対処内容	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
a.Vバンク登録	39	1	0	2	0	42
b.グループ紹介	17	0	1	2	0	20
c.活動紹介	20	0	0	0	0	20
d.保留(再考)	10	7	0	1	0	18
e.情報・資料提供	6	1	4	12	0	23
f.相談援助	1	1	18	1	0	21
g.講座の案内	4	0	0	2	0	6
h.Vバンク調整	2	310	0	1	0	313
i.他機関等紹介	3	6	5	3	0	17
j.制度施策紹介	0	2	1	0	0	3
k.連絡・報告受理	0	0	0	31	0	31
l.調整中	1	8	0	0	0	9
m.調整できず	1	28	1	0	0	30
n.取り下げ	1	10	0	0	0	11
o.会場の提供	0	0	0	255	0	255
p.資材機材提供	1	0	0	52	0	53
q.その他	1	3	0	6	0	10
合計	107	377	30	368	0	882

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録を行うことが多かった。

(4) 市民福祉講座の開催

テーマ：「災害とボランティアを考える」

開催日	場 所	内 容
1/24	総合福祉センター 参加者26人	講演1：「復興への道のり 被災地支援を通して見えてきたこと」 講師：NPO法人レスキュースタッフ代表理事 栗田暢之 氏
1/31	総合福祉センター 参加者26人	講演2：「被災時の体験とふるさと再生への思い」 講師：大阪府在住 福島県浪江町からの避難者 語り部 吉川裕子氏 講演3：「宮城県・岩手県・和歌山県での支援活動」 講師：東大阪市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センタースタッフ 講演4：「大阪での災害に備える」 講師：大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 西原弘将氏

(5) ボランティア養成事業

ボランティア養成講座、研修会等の開講：8講座 9コース

(年間受講人数396人、延べ参加人数2,575人)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数(延べ人数)
①手話教室(入門・基礎)	4/20～2/22 計40回	社協 会議室	49(952)
手話教室(入門・基礎)	4/19～2/21 計40回	ゆうゆうプラザ	25(728)
②日赤家庭看護法講習会	6/27～7/14 計6回	社協 会議室	14(81)
③ボランティア活動体験講座			
(コース1)福祉施設での ボランティア活動体験	7/1～8/31	市内福祉施設等	125(262)
④精神保健福祉ボランティア 養成講座	7/19	社協 会議室	48(48)
⑤お話し相手ボランティア 養成講座	8/22～8/31 計4回	社協 会議室	25(115)
⑥朗読ボランティア養成講 座	12/2～2/24 計11回	社協 会議室	34(311)
⑦ボランティア・市民活動ス キルアップ講座	2/25～3/10 計3回	社協 会議室	49
⑧東大阪ボランティア研究集 会	2/11	社協 会議室	27

○手話教室をすすめる会 計6回

※注1. 手話教室は開催場所の日下リージョンセンター企画運営委員会との共催

注2. 日本赤十字社家庭看護法講習会は東大阪市赤十字奉仕団との共催

2. ボランティア・市民活動の推進

(1) 基盤整備事業

①活動拠点としての会場、機材等の貸出

○会議室等の提供1,142回(内訳：Vグループ492回、講座関係87回、会議等563回)

○機材の貸出44回(内訳：車いす22回(介助用2回、学習用20回)、点字器1回、白杖5回、その他16回)

(2) 東大阪市ボランティア基金の拡充

①ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

②平成23年度 ボランティア基金積立実績額(159,062,960円)

年 度	寄 付 者 の 内 訳			積 立 額	累 計 額
	企 業	団 体	個 人		
H23	18	5	28	4,066,350	159,062,960
累 計	1,102	682	871		

(3) 善意銀行事業の展開
 平成23年度 善意銀行預託及び払出報告
 預託の部

預託口座	件数	内 容
金銭口座	93	¥15,948,136-
物品口座	41	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、車いす他
合計	134	

払出の部

預託口座	件数	内 容
金銭口座	16	¥12,368,253-
物品口座	152	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、車いす他
合計	168	

- ①交通遺児激励金の給付(14人)小学生6人・中学生4人・高校生4人
- ②心身障がい者(児)一日レクリエーションの開催
 と き：平成23年11月30日(水)
 ところ：神戸花鳥園
 参加者：53人(市内作業所に通う心身障がい者(児)及び付添の方)
- ③施設児童夏季林間学校の開催
 と き：平成23年8月3日(水)～4日(木)
 ところ：ワールド牧場、関西サイクルスポーツセンター
 参加者：市内4カ所の児童養護施設42人参加
- ④ねたきり高齢者への見舞品(敷きパット)配付(360世帯)

(4) ボランティア連絡会会議・事業等の開催

- ①ボランティア連絡会会議の開催
 - 総会(事業・決算報告、事業計画・予算)・・・5/21
 - 役員会(毎月第1火曜日) 計12回
 - 幹事会(毎月第3金曜日) 計12回
- ②ボランティア連絡会との共催事業
 - 東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・・・2/11
 テーマ：わたしにもできる?「助成金の申請」
 講師：(株)出藍社代表取締役 松崎 光弘 氏
 - 東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計5回
- ③ふれあい広場の開催(ボランティア連絡会との共催)
 と き：平成23年10月30日(日)
 ところ：東大阪市立総合福祉センター
 内 容：演芸コーナー、健康コーナー、工作コーナー、体験コーナー(手話・点訳)、作品展、
 パネル展示、スタンプラリー、模擬店、バザーなど
 参加者：約400名来場

(5) 広報啓発活動

- ①収集ボランティア運動の展開 書き損じハガキを交換、売却益 17,650円
- ②第34回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加(5/8)模擬店、バザー
- ③ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数278件、月平均24件
 ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで1週間毎に市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンサービスを行ってきた。
 内容は毎週金曜日の午後に更新している。
- 「テレホンガイド」の企画編集チーム会議(テレサ会議) 計3回
- ④ボランティアOSAKA(季刊)、福祉おおさか、市内ミニコミ誌(エコー東大阪、ぱど等)への記事掲載
- ⑤ホームページのリニューアル

- (6) ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催
 年3回（6/11、8/27、3/24） 延べ参加人数 114人
 ○あいあいサロン企画委員会 計5回
- (7) 相談援助・機材貸出
 ①グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの7グループ例会出席他
 ②特定非営利活動法人（NPO法人）への相談援助：助成金申請、機材の貸し出し等
 ○ワンデイスクール（八戸ノ里自動車教習所）への出展（9/24）
 ③「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣
 ④学校関係へのボランティア活動相談援助
 ○大阪商業大学のゼミナールとの協働事業
 小地域ネットワーク活動、ボランティア連絡会、CSW配置事業、あいあいサロン
 ○市内の小学校18校、中学校2校に車いす・点字器・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介
- (8) 小地域ネットワーク活動実施校区との連携
 ①小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（延べ29回）
 縄手北、池島、弥栄、加納、北宮、花園北、花園、玉串、玉川、三ノ瀬、長瀬北、長瀬東、上小阪、荒川、小阪、柏田、太平寺、八戸ノ里
- (9) 勤労者のボランティア活動体験プログラムの実施
 ①梅の実収穫見守りボランティア（6/5）：参加人数19人（梅の実収穫参加者約250人）
- (10) 調査研究・開発
 ①連絡会議・研修会の参加
 ○市町村ボランティア連絡会関係会議・・・7/5、9/16、1/10
 ○市町村ボランティア連絡会スキルアップ研修会・・・9/16
 ○全国ボランティアフェスティバル（東京）・・・11/12
 ○ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・11/22、3/3
 ○市町村ボランティア連絡会研修会交流・・・11/25
 ○市町村ボランティア連絡会研修会交流・・・2/27
 ○市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・2/27
- (11) ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス
 東大阪市社協では、ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得て、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。
 福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、社協相談室と五条老人センター及び高齢者サービスセンターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

3. 地域支え合い体制づくり事業の実施

①公募型モデル事業

説明会：1月7日（土）、プレゼンテーション及び審査会：1月26日（木）

採択11団体一覧表

団体名	事業名	活動場所
縄手北ふれあいネットワーク	縄手北しあわせマップ作りプロジェクト	縄手北中学校
岩田西校区福祉委員会	井戸端サロン	岩田西自治会館
ふれあい「知恵袋」	長瀬南小学校世代間交流	長瀬南小学校
生き生きネット和の会	コミュニティーの和を広め隊	アドプトバ-加納
今米緑地保全会	歴史と緑の癒しサロン「美杜里乃屋」	川中邸
花園北校区福祉委員会	「命の絆」カプセル配布	花園北校区
NPOライカリツ・アイ東大阪	日本一シニアが転倒しない地域を目指す	希来里研修室
老大東部フレンド	小阪地区お元気コール	小阪ふれあいサロン

団 体 名	事 業 名	活 動 場 所
「街かどデイハウス連絡会」 結成準備会	街かどデイハウス連絡会結成イベント 及びウェブサイト開設	希来里及び 市役所1階ホール
お茶の間サークル	ストックウォーキングで介護予防	孔舎衙公民分館
いちばん星	ほっとスペースお茶会	希来里

②公共と地域づくりシンポジウムの開催

(共催：東大阪市、NPO地域情報支援ネット、東大阪市自治協議会)

開催日：平成24年3月31日(土)

場 所：大阪商業大学・蒼天ホール

参加者：228名

○基調講演「新しい公共」の形を探る！ 講師：筑波大学副学長 辻中 豊 氏

○パネルディスカッション：「環境と福祉」のまちづくり

コーディネーター：大阪商業大学総合経営学部 教授 初谷 勇 氏

パネリスト：東大阪市長 野田 義和 氏

東大阪市自治協議会会長 松浦 隆 氏

東大阪市社会福祉協議会事務局長 西 良人 氏

○市民活動フェア(見本市)：市民活動団体のパネル展示

4. 災害時支援活動の展開

(1) 東日本大震災における被災地支援活動

①被災者支援のための「義援金」としての募金活動

募金箱の設置(3月14日から9月末まで社協が運営する7施設に募金箱を設置した。)

②活動資金のための「支援金」の募集

被災者支援のために活動するNPOやボランティア団体等の活動資金のための支援金を、東大阪市内に避難してきた被災者に対する生活物品等の支援や被災地の災害ボランティアセンターの活動資金、また被災地へのボランティアバスの派遣費用として募集した。

③被災地社協災害ボランティアセンターへの職員派遣

今回の大震災においては、近畿・中国・四国地方の社協と連携して、宮城県の被災地社協(名取市、南三陸町)の災害ボランティアセンターの立ち上げや運営支援を行うことになり、3月22日から7泊8日の日程で以降6回にわたって、職員12名が被災地に入り支援活動を展開した。

④被災者支援バザーの実施

5月8日のふれあい祭りでボランティア連絡会が「東日本大震災ボランティアバザー」を実施し、21万円あまりの売上金を支援金として活用した。

(2) ボランティアバスの運行

(活動内容：被災した家屋の片付け、津波災害にあった家屋の泥出し等)

①5月16日(月)～20日(金)4泊5日(車中2泊：活動日3日間)

行き先：宮城県石巻市、バス2台(40名)

②6月28日(火)～7月2日(土)4泊5日(車中2泊：活動日3日間)

行き先：宮城県東松島市、バス1台(30名)

③7月5日(火)～9日(土)4泊5日(車中2泊：活動日3日間)

行き先：岩手県陸前高田市、バス2台(66名)

④9月16日(金)(日帰り)

行き先：和歌山県日高川町、マイクロバス1台(20名)

⑤10月27日(木)～28日(金)1泊2日(活動日2日間)

行き先：和歌山県新宮市、マイクロバス1台(19名)

(3) 校区防災訓練の支援

①東日本大震災・被災地支援活動の報告

縄手北校区(6/19)、長瀬東校区(8/5)、上小阪校区(10/16)

(2) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしたい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け9年が過ぎた。

23年度は会員養成講座を6回開催。援助・両方会員の活動に対する不安や疑問、また今後の援助内容の検討も含めて語り合う交流会を開催した。今年度末の登録会員数は525人と、前年度より多少の減少があり、援助活動件数も1,589件にとどまった。

会員養成講座の講師に関しては、昨年同様、子ども家庭室保育課の保育会に保健師担当内容の講師派遣の協力を依頼し、公立保育所勤務の6名の保健師や看護師で輪番対応となった。

今年度の活動傾向として、昨年度3歳児だった依頼児童が4歳児として増加した。「保育園や幼稚園への送り・迎え」という依頼についても、保護者である母親の精神的疾患による育児困難が要因となる背景が見える。その為、依頼の方法が当日の急な依頼やキャンセルなどが発生し、援助会員にかかる精神的負担が大きくなる傾向が見える。今後の対応として、保健センターへの積極的情報提供と関わりを期待する。

新規の援助内容としては、次年度から盛り込むものとして「訪問保育支援」の、保育補助と同伴外出などを決定した。その為、「訪問保育支援」に関しては対象月齢を、新生児～6ヶ月（多胎児出産は1歳まで）とし、保護者の在宅または同伴が原則とする。これは、市内での産褥サポーター制度がなく、以前からの電話相談内容で要望が多かった事を受けて、支援対象内容とした。但し家事援助は含まない為、希望者には「地域安心生活サポート事業（ワンコインサービス事業）」や「シルバー人材センター」の事業案内を情報提供するにとどめる。発達障害や自閉症児の支援、母親の死亡による依頼会員登録といった、サポートする児童への対応に特定の対応や知識が援助会員に必要な事が増えている。この点については今後の研修内容に課題として対応する必要がある。

今後も複雑な依頼ケースに対応するため、市民からの声を受け止めて行政に情報提供し、他部門との情報共有・連携を図る。

(1) 会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5/27	総合福祉センター	山中 美子 氏・千葉 郁子 氏	5
6/27	総合福祉センター	芳野 英子 氏・千葉 郁子 氏	5
9/ 4	総合福祉センター	北田 和美 氏・千葉 郁子 氏	9
11/25	総合福祉センター	山出 雪絵 氏・千葉 郁子 氏	8
1/26	総合福祉センター	岡田 文子 氏・千葉 郁子 氏	9
3/11	総合福祉センター	栃本 貴美子 氏・千葉 郁子 氏	5

(2) 会員登録状況（H24年3月31日現在）

援助会員	依頼会員	両方会員	合 計
175	291	59	525

(3) 会員交流会

開催日	場 所
9/29	やまなみプラザ中会議室
10/ 3	総合福祉センター

(4) 援助活動状況（H23年4月～H24年3月）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	416
保育所・幼稚園の迎え	377
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	31
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	236
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	30
学童のお迎え	0
学童の放課後の預かり	0
学童保育開始までのお預かり	0
学童の登校前の預かり及び送り	0
学童保育のお迎えと自宅までの送り	1
学童保育のお迎え及び帰宅後の預かり	96
子供の習い事の時の援助	140
子供の病後時の援助	1
保育所・学校等休み時の援助	33
出産に伴う子どもの預かり	3
保育所等施設入所前の援助	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	139
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	37
保護者等の買物等外出の場合の援助	19
保護者等の病気、急用等の場合の援助	11
保護者の講習会などへの参加時の援助	0
保護者の保育負担軽減のための援助	6
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	4
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	6
合 計	1,589

(5) 依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	合 計
件数	74	113	193	229	460	247	72	76	61	24	40	1,589

Ⅲ. 高齢者サービスセンター

平成23年2月末日の訪問介護事業所に続き、東大阪市社会福祉協議会が指定管理を受けていた高齢者サービスセンター・楠根デイサービスセンターの2カ所の通所介護事業所を平成24年3月末日で閉所した。また、高齢者が支え合い、助け合い安心した生活を送り、ボランティア活動を通していきいきと生活できるよう東大阪市から「地域支え合い体制づくり事業」を受託し地域に根ざした老人センターとして事業を展開した。

なお、平成24年4月より「高齢者サービスセンター」は「角田総合老人センター」に名称が変更となる。

1. 高齢者老人センター

平成23年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の総数は50,308人で、この1年間に新規の利用券を発行した者は143人である。(利用券発行累計5,472枚)利用者数を月平均すると4,193人で、1日平均は171人である。

(年間利用人数)

(単位：人)

	ふれあいサービス			内 訳 (再掲)								事業別利用人数										相談 件数	総 合 計
	利用人数			入浴者			生き がい	リハ ビリ	クラブ 活動	開放 事業	新規 利用	研 修	実 習	会 議	団 体	シニア 塾	見 学	デ イ	小 計				
	男	女	小計	男	女	小計																	
年間	23455	21788	45243	2020	2376	4396	1377	73	4753	4869	143	30	57	848	1811	802	0	1409	4957	108	50308		
平均	1955	1816	3771	168	198	366	115	7	396	406	12	3	4	71	150	67	0	118	413	9	4193		

1. 情報提供 (情報サービス・啓発事業)

(1) 情報の提供

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「高齢者サービスセンター」を発行した。

また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行い、情報の提供を行った。

(2) 場所の提供

団体数は13グループで、主に老人大学講座「悠友塾」及び平成22年度より始まったシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、高齢者地域ケア会議等へ活動の場を提供し延べ1,811人が利用した。

2. 教育・研修

(1) 生涯教育事業

①シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。

また、世代間交流として、弥栄小学校5年生と塾生がエコを学ぶとともに手作りおもちゃを通して交流を図った。

実施期間：平成23年8月4日～平成23年12月22日 (全50時間)

開催日時：毎週木曜日 10:00～15:00

内 容：「専門コース」 郷土の歴史を学ぶコース
暮らしの中の福祉を学ぶコース
健康と住みよいまちづくりを学ぶコース
エコライフを学ぶコース

「共通科目」 下記の活動の他参加者全員がともに学び、考えた。

野外活動 和歌山県「稲むら火の館」

課外活動「川中邸屋敷林の清掃」

修了活動「泉北ガス科学館見学バスツアー」

修了者数：49人 (歴史：20人・福祉：10人・エコ：11人・まちづくり：8人)

②高齢者生きがい教室 (クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

クラブ活動状況

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)		
			週	曜	時間				
講師 付き ク ラ ブ	茶 道	小寺 宗豊	18	第2・4	水	13:30-15:30	17	176	
	華 道	小西 國甫	15	第1・3	月	13:30-15:30	19	206	
	詩 吟	大塚 國行	14	第1・3	火	13:30-15:30	17	172	
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 12	第1・3	木	10:00-12:00	24	262	
			(2部) 12			13:30-15:30	22	220	
	編物手芸	山野 弘子	20	第2・4	水	13:30-15:30	20	227	
	社交ダンス	吉田 吏	(男性) 13 (女性) 20	第1・3	木	13:30-15:30 13:30-15:30	18	271	
	ク ラ ブ	書 道	永田 桂華	(1部) 30	第2・4	火	10:00-12:00	20	501
				(2部) 30			13:30-15:30	20	513
	ラ ブ	民 謡	梅若 朝由記	13	第1・3	金	13:30-15:30	20	187
民謡踊り		藤間 豊栄翔	11	第1・3	金	13:30-15:30	22	206	
はり絵		堀田 三和子	9	第2・4	金	13:30-15:30	16	116	
美 術		平河 登與	10	第1・3	水	13:30-15:30	16	105	
自 由 ク ラ ブ	カラオケ		(1部) 19	第1・3	水	13:00-16:00	22	136	
			(2部) 11		木	13:00-16:00	23	168	
			(3部) 18		月	13:00-16:00	23	248	
	謡 曲		11	第1・3	火	10:00-12:00	19	123	
	テノコク		20	第2・4	水	13:30-15:30	19	270	
卓 球			(1部) 20	第2・4	土	10:00-12:00	19	280	
			(2部) 20		木	13:30-15:30	22	366	
計			346				398	4753	

③卓球・カラオケ・ダンスによる健康促進事業

クラブ活動以外に利用者の健康増進の為、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ4, 869人が利用し、相互の交流と自身の生きがいがづくりや健康の増進に大いに役立った。

④その他の教室・講座・交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/19	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	26
4/26	楽しい工作教室	ボランティアグループの指導による工作作り	11
5/17	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	27
5/17	手作り作品教室	ボランティアグループの指導による手作り作品	15
6/15	ボランティア手芸教室	ボランティアグループの指導によるパッチワーク「ポーチ」作り	42
6/29			
6/21	バランス健康体操	介護予防を目的としたストレッチ体操	22
7/ 8	ふれあいバスツアー	高齢者の交流と福祉の向上	43
7/19	パソコン教室	ボランティアグループの指導による暑中見舞いハガキの作成	4
7/26	楽しい工作教室	ボランティアグループの指導による工作作り	32
8/23	映画(ビデオ)上映会	「ザ・マジックアワー」「武士の家計簿」	35
9/13	私の歩いた青春のつどい	ボランティアグループの指導による手作り作品	52
9/27	手作り作品教室		19
11/29	パソコン教室	ボランティアグループの指導による年賀状作成	12
11/17	シニア地域活動実践塾 「悠友塾」公開講座	講座「地域で支えあい共に生きる」	45
12/12	手作り作品教室	ボランティアグループの指導による手作り作品	20
12/13			
12/ 8	世代間交流事業	センター利用者と弥栄小学校5年生とのほんわか交流会	115
1/19	いきいき歌体操教室	音楽に合わせて体操をする	のべ18
1/31	落語とコンサート	露の都さんのお断とアルハープコンサート	50
2/ 9	いきいき歌体操教室	音楽に合わせて体操をする	のべ40
2/23			
2/20	手作り作品教室	ボランティアグループの指導による手作り作品	19
2/23	AED講習会		21

開催日	事業名	内 容	参加人数
3/15	いきいき歌体操教室	音楽に合わせて体操をする	のべ36
3/29	ボランティア手芸教室	ボランティアグループの指導によるパッチワーク「菓子入れ」作り	15
3/21			
3/9	高齢者サービスセンター-弥生祭り「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、介護予防体験コーナーの実施等	のべ1310
3/10			

(2) シルバーボランティアセンター事業

① ボランティアグループの活動

- 「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区2，198件
- シニア地域活動実践塾修了生のボランティアグループ「きずな会」が誕生し、福祉施設でボランティア活動を行っている。

定例会2回 2/21・3/23 ポポロの会 里の風で活動

② ボランティア養成事業

- ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」への活動支援
- 介護予防活動を推進するボランティアグループ「のぞみ：みんなの体操ひろば」への活動支援。
- ③弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時にシルバーボランティア活動の活性化と介護予防活動の周知を目的として、シルバーボランティア活動のパネル展示と介護予防体操体験コーナーを開催した。

○ シルバーボランティア活動パネル展示

日 時：3月9日（金）・10日（土）10：00～15：00

場 所：高齢者サービスセンター

内 容：シルバーボランティア活動のパネル展示

○ 介護予防体操体験コーナー

日 時：3月10日（土）10：00～15：00

内 容：ビデオによる介護予防体操、血圧、メタボ、身長、体重測定等

参加者：140人

④ 「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催

（詳細は、社協内三老人センター交流事業及び五条老人センターに表記）

3. 介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施。日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる「手作り作品教室」を開催した。

また介護予防活動ボランティア養成講座、修了生の協力による「みんなの体操ひろば」を開催した。

① 各種教室

事業名	実施日	内 容	のべ参加人数
メロディうらなう教室	毎月第2木曜日 毎月第4水曜日	ボランティアによる運動と生活指導	499
手作り作品教室	不定期実施	ボランティア講師による手芸教室	73
みんなの体操ひろば	毎月第4木曜日	介護予防活動ボランティアによる体操の指導	233
計			805

② 介護予防活動ボランティア養成講座

老人センターや近隣地域を拠点として介護予防活動を推進する為、介護予防活動ボランティアとなる人材を育成した。

日 時：1月12日～3月22日 毎週木曜日 10：00～11：30 全10回

場 所：高齢者サービスセンター

内 容：日本介護予防指導者協会 指導員による介護予防プログラムを総合的に捉えた講座

修了者：16名

4. 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

健康入浴：毎週 月・水・金 13時～15時 延べ4,396人

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ5人

車いす貸し出し事業：12回

5. 社協内三老人センター交流事業

開催日	主催及び場所	事業名	内 容	高齢者	高井田	五 条	参加人数
11/29	高井田老人センター	手づくり作品教室 ちぎり絵	作品教室を通じて親睦、交流を深める	6	10	10	26

開催日	主催及び場所	事業名	内容	高齢者	高井田	五条	参加人数
12/15	五条老人センター	脳のトレーニング講座	脳トシを通じて親睦、交流を深める	7	10	10	27
1/26	高齢者サービスセンター	陶芸体験教室	体験教室を通じて親睦、交流を深める	10	8	6	24
2/29	五条老人センター	介護予防活動ボランティアのつどい	介護予防ボランティアのスキルアップと、情報交換や交流を深める	4	12	10	26
計				27	40	36	103

6. 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：平成24年1月10日～3月1日までの間、学生13人受け入れた。

7. 「地域支え合い体制づくり事業」東大阪市受託事業の実施

元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などをおして、いきいきと活動するとともに、認知症の理解や周知を行うとともにねたきりや認知症になった場合は、地域で助け合い、支え合う地域社会を推進するための総合的なコーディネート業務、取りまとめ等を行うセンターとして、24年度より行うための事業の立ち上げ準備を実施した。

(1) ワンコイン生活サポート事業

平成23年1月よりスタートした「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員からなるサポート事業を実施している。

援助の流れは、援助が必要な利用会員のニーズの受付を担当職員がおこない、利用会員を訪問し援助内容の確認をする。そのあと援助会員の引き合わせをおこない、家事援助を中心とした援助が実施される。援助終了後、利用会員は援助会員に直接利用料金を支払うことになっている。

平成23年度も地域安心生活サポーター養成講座を開催し修了生のうち220名が援助会員（生活サポーター）として登録があった。また、サービスの利用を希望する利用会員の登録は363名あり、月平均76件の利用援助を実施した。利用会員からの援助の依頼がスムーズに調整できるように地域安心生活サポーター養成講座を4回開催した。また、地域安心生活サポーター研修会を8回の開催中において、認知症に関する情報を提供するために認知症サポーター養成講座を開催し、107名が受講するなど、地域での支え合いを推進することができた。

ワンコイン生活サポート事業進捗状況

ワンコイン生活サポート事業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数	80	15	25	20	10	17	11	1	12	4	5	8	0	12		
援助会員数	80	95	120	140	150	167	178	179	191	195	200	208	208	220	220	220
退会数					1											1
新規利用会員数	20	15	45	21	28	20	28	26	25	34	24	27	15	14	21	
利用会員数	20	35	80	101	129	149	177	203	228	262	286	313	328	342	363	363
退会数				1												1
援助内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	援助内容別合計
1 食事の支度及び後片づけ	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	1	0	0	2	12
2 衣類の洗濯・繕い	0	0	0	1	1	1	3	3	1		0	1	0	0	2	13
3 買い物	0	1	3	3	5	5	5	5	8	8	8	6	6	6	6	75
4 住居等の清掃及び整理整頓	0	2	3	20	30	37	30	27	30	20	27	58	34	39	29	386
5 庭の清掃・草取りなど	0	0	3	6	6	7	7	11	15	20	13	12	7	7	6	120
6 ゴミ出し	0	1	1	2	5	6	1	1	1		0	0	0	1	0	19
7 電球交換	0	0	1	0	1	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	8
8 見守り・話し相手	0	0	0	1	1	1	4	3	3	2	1	0	2	2	3	23
9 日常生活に必要な外出の付添	0	0	0	2	6	7	6	5	6	6	7	6	2	4	5	62
10 市内の病院での通院時のお世話	0	0	0	0	1	1	4	3	3	3	5	1	4	6	4	35
11 病院・施設で入院中のお世話（洗濯など）	0	0	0	0	4	5	6	5	5	1	2	1	3	4	2	38
12 産前産後のお世話（家事援助）	0	0	0	0	1	2	1	2	3	1	1	2	1	1	1	16
13 換気扇・エアコン窓ふき等の部分的な掃除	0	0	1	2	7	8	3	1	2	8	4	0	0	0	3	39
14 診察券出し	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	12
15 家庭のちょっとした修理（パッキン交換など）	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4
16 薬とり等	0	0	1	0	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2	3	22
17 保育園の送迎（状況に合わせて対応）	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	7
18 その他	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	4	5	2	22
月別利用件数合計	0	4	14	37	73	83	75	75	84	79	78	95	67	79	70	913

- ・地域安心生活サポーター養成講座：6月4日、9月16日、11月5日、2月9日
4回開催：107名修了
- ・地域安心生活サポーター研修会：5月14日、7月13日、7月16日、9月27日、12月3日、
12月10日、3月17日、3月22日
8回開催：のべ306名参加

(2) 介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

- ①介護予防活動を広めていくように交流する場を持つとともに、小地域ネットワーク活動などの場で情報提供と調整を行っていくために、関係団体との会議を2月23日（木）に開催し、平成24年度からの事業の基盤づくりを行った。
- ②3月7日（水）に総合体育館「東大阪アリーナ」で開催された介護予防フェスティバルにブースを設け、介護予防活動ボランティアの周知のためにチラシ・アンケートを作成し、介護予防についての意向を収集した。また、老人センターの利用者や老人クラブにもアンケートの協力を依頼した。

(3) 認知症等高齢者支援事業

市民に対して認知症の理解と周知をおこなうとともに、情報提供をおこない、認知症の高齢者とその家族を支えていくための事業を行った。

①第1回キャラバン・メイト養成研修開催

日 時：3月18日（日）9：15～17：00

場 所：高齢者サービスセンター

内 容：認知症を理解する
認知症の人と家族が地域で生きるということ
認知症サポーター養成講座の運営方法、グループワーク

参加者：45名

対象者：地域包括支援センター、老人保健施設、認知症グループホーム、社会福祉協議会、行政職員が受講し、キャラバン・メイト数は、70名となった。

②第1回キャラバン・メイトの研修会開催

日 時：3月26日（月）18：30～21：00

場 所：総合福祉センター 4階

内 容：他市のキャラバン・メイトの活動報告
「認知症サポーター300万人達成報告会」の報告
グループディスカッション

参加者：39名

新旧のキャラバン・メイトの顔合わせも兼ねた研修会を行った。次年度の東大阪市地域での認知症サポーターキャラバン事業の展開に備えた。

③認知症高齢者を支援する家族や関係者への情報提供及び研修会の開催

（市民に市政だよりにて広報し、認知症サポーター養成講座を開催）

日 時：3月17日（土）13：30～15：00

場 所：総合福祉センター 4階

内 容：認知症の方が、地域で安心して生活できるように、認知症を理解する。

参加者：60名

④福祉サービス事業者、市民等に高齢者等に支援する情報公開研修会の開催

日 時：3月22日（木）18：30～20：00

場 所：高齢者サービスセンター

内 容：こころの病とともにささえあいよりそう心

参加者：80名

2. 五条老人センター

指定管理者施設として、昨年度に引き続き、地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心して生活を送れることをめざし事業を展開した。

定期的実施している「五条の里」講座では、医・食・住についてや利用者の希望が多い健康をテーマに開催し、大変好評であった。

また、利用者で組織された介護ボランティア4グループによる毎週開催される「みんなの体操ひろば」では、毎回満員の盛況であった。そのほかでも、4月から10月にかけて毎月実施した「庭園清掃」は、20名から30名の利用者の方々が参加していただき、庭園の草刈り等の清掃を行い、きれいな庭を皆さんの憩いの場として参加協力いただいた。

特に、本年度より地域担当職員2名が当センターに配置され、より地域に密着した取り組みが可能になり、地域との連絡調整・連携等が密接となった。地域とのかかわりが容易になったため、地域推進者と連携して高齢者等を支え合う事業等が行えた。

平成23年度、当老人センターを利用した高齢者の総数は25,903人で、この1年間に新規の利用券を発行した人数は123人である。利用者数を月平均すると2,158人で、1日平均は90人である。

(年間利用者数)

(単位：人)

	男	女	計
年 間	13,514	12,389	25,903
一日平均	47	43	90

1. 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。

また、館内掲示箇所をより見やすくし、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行うなど、情報の提供を行った。

なかでも、四季を感じてもらい、明るく楽しい憩いの場を利用者の方々と共に演出し、好評を得た。

2. 教養講座、レクリエーション事業

手作り作品教室などを通して、生活のハリや趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により明るく楽しく健康で心豊かな生活を過ごしていただけるように開催した。

①教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
5/19	手作り作品教室	押し花をちりばめたバックホルダー・しおり	17
6/9	手作り作品教室	押し花をちりばめたネックレスづくり	16
7/12	パソコン教室	暑中見舞いのハガキづくり	12
12/13	パソコン教室	年賀はがきづくり	12
12/16	手作り作品教室	ちぎり絵教室	19
計			76

②レクリエーション事業

開催	事業名	内 容	参加人数
4/26 8/24 12/19 12/21	映画鑑賞会	交渉人 THE MOVIE」「崖の上のポニョ」「レッドクリフ Part 1」「WALL-E ウォーリー」などを上映し、七夕の利用促進や縄手東小学校学童保育の子供達との交流を図った。	06133
5/20	卓球大会	ダブルス総当たり制リーグ戦	32
8/10	盆踊り大会	ボランティアグループきよちゃん会	47
9/15	バンパー大会	トーナメント方式によるバンパー大会	16
9/30	敬老大会	クラブ有志による演芸披露(加竹1・2部、民謡、ダンス、ワグダンス、新舞踊)ハートフルによる合唱	95
1/11	新春の集い	落語とハーモニカ演奏	21
1/31	将棋大会	トーナメント方式による将棋大会	16
3/30	紙芝居屋亭	「三尺三寸」、「稲村の火」の紙芝居を通じ災害、津波の怖さ、助け合いの心を学ぶ	23
計			383

3. 高齢者生きがい教室

①クラブ活動

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人と人のつながりに重点を置いて実施した。

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	延べ 参加人数
			週	曜	時間		
華道	勝山 満 甫	14	第1・3	月	13:00-15:00	17	209
俳句	立村 霜 衣	12	第2	月	13:00-15:30	11	133
詩吟	森山 国 光	13	第1・3	火	14:00-16:00	17	172
折り紙	中里見 順 子	27	第1	火	10:00-11:30	11	246
水墨画	藤谷 伸 州	25	第2・4	火	10:00-12:00	20	338
書道	杉山 滝 蔵	39	第2・4	火	13:00-15:00	20	531
カラオケ	栗山登・相川義夫	98	第1・3	水	10:00-15:00	33	1295
絵手紙	木村 初 子	42	第2・4	水	10:00-11:30	19	579
茶道	檀浦 宗 柳	11	第2・4	水	13:00-15:00	19	198
フラダンス	福岡 鈴	12	第2・4	水	12:00-16:30	23	256
ダンス	岩宮 史 朗	27	第1・3	木	13:00-15:00	18	241
歌体操	平河 美津子	59	第2・4	木	10:00-11:30	20	852
手芸	谷脇 睦 子	27	第2・4	木	13:00-15:00	19	349
新舞踊	大泊 和 子	7	第1・3	金	13:00-15:00	19	150
民謡	植元 和 市	40	第2・4	金	13:30-15:30	18	474
ワーキングアウト	風間 愛 子	21	第4	金	13:30-15:00	11	169
		474				295	6192

②クラブ活動発表会（地域交流事業 別掲）

1年間のクラブ活動の成果を発表し、地域の方々との交流や高齢者への生涯教育の啓発をかねて実施している。

開催日：平成23年11月11日 内 容：舞台発表
 ：平成23年11月16日・17日 内 容：作品展示・お茶席
 参加者数：532名

4. 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるように「防犯講座」や健康・生活をテーマにした「五条の里講座」等を四季に企画し、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

開催日	事業名	内 容	参加人数
5/24 5/27	防犯講座 (春の全国地域安全運動)	枚岡警察「ひったくり防止」 対象クラブ：書道・民謡	57
5/31	五条の里「春の講座」	テーマ：若さを作る脳のアラカルト 講話と体験	50
7/29	五条の里「夏の講座」	テーマ：認知症サポーター養成講座	30
8/ 2	手作りおもちゃ教室	縄手東小学校学童保育の子ども達と利用者による世代間交流	43
10/13 10/17	防 犯 講 座 (秋の全国地域安全運動)	枚岡警察「犯罪被害防止教室」 対象クラブ：歌体操・華道	57
11/11・ 16・17	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会 (舞台発表・作品展示・茶席)	532
11/30	消費者生活講座	テーマ：悪質商法にダマされたらアカンで～ ①落語 落語家 露の都 氏 ②講話 地域包括支援センター福寿苑	39
2/17	五条の里「冬の講座」	テーマ：コントを交えた振り込め詐欺やひったくりの予防策	21
3/29	救急救命AED講習	「心肺蘇生法」と「AEDの使い方」や止血法等の応急手当に関する知識と技術を学ぶための講習（講習指導：東消防署救急救命隊）	18
	計		1321

5. 各種相談事業

①日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	看護師 野谷はつみ氏	第1木曜日 13:00~15:00	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	14

6. 介護予防、健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、介護予防などの各種健康体操教室や、利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生である利用者ボランティアの協力により開催した。

①各種教室

教室名	開催日	内容	のべ参加人数
介護予防教室	8/29. 10/31、 1/30 計3回	「楽しく運動～メロディ運動」 ・メロディうんどう ・ナツメロうんどう ・健脳うんどう ・民謡うんどう (地域包括支援センター福寿苑との共催)	70
バランス健康体操教室	9/26. 10/24. 11/28 計3回	姿勢改善体操	87
介護予防教室	2/10・24、 3/9・23・30 計5回	「脳と体のトレーニング講座」 ・脳をやわらげる ・身体をやわらげる	96
初心者卓球教室B	第2・4水曜日	卓球を通じて、健康づくりの推進	177

②みんなの体操ひろば

開催日	内容	のべ参加人数
第1月曜日	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：ボランティアグループ「ひびき」	575
第2月曜日	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：ボランティアグループ「ひまわり」「こだま」	711
第3月曜日	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：ボランティアグループ「こだま」「ひまわり」	272
第4月曜日	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：ボランティアグループ「なかよし」	623
計		2181

③「つくしんぼ会」による健康推進事業（東保健センターとの共催事業）を実施

概ね月1回 第4月曜日 10時～12時 計9回 延べ 247人参加

7. シルバーボランティアセンター事業

①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 1, 104件

②ボランティアグループの例会等の開催

ボランティアグループ名	内容	回数	のべ参加人数
あじさいの会	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	126
介護予防活動ボランティアグループ 「こだま」「ひまわり」	「みんなの体操ひろば」にて転倒予防体操等	17	212
介護予防活動ボランティアグループ 「ひびき」		11	114
介護予防活動ボランティアグループ 「なかよし」	プや次回の打ち合わせ	12	38
計		52	484

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日	実施場所	内 容	ボランティア名	参加人数
第2金曜日	旭町自治会館	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	こだま ひまわり	20 (延べ)
第2金曜日	喜里川ケアハウス	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	こだま ひまわり	24
計				48

④ボランティア養成・フォローアップ講座等の実施

○「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催

(社協内三老人センターの連携により当老人センターが実施)

日 時：平成24年3月1日(火) 1時30分～3時30分

場 所：五条老人センター

内 容：「介護予防活動ボランティアの交流とスキルアップなど」

講 師：日本介護予防指導者協会 重信 直人 氏

参加者：32人(内訳：五条12人、高井田10人、高齢者10人)

○ボランティア活動の紹介

ボランティアグループハートフェルト、JIAN、はだしの会、あじさいの会、かざ車の会
介護予防活動ボランティアグループ「こだま」「ひまわり」「ひびき」「なかよし」

⑤ボランティアへのニーズ内容

ニーズ内容	家事介助	外出介助	話し相手	行事援助	その 他	計
件 数	0	46	88	24	51	209

⑥当センターの庭園清掃ボランティア活動 4/26～10/27 計6回 延べ109人参加

8. 社協内三老人センター利用者の交流事業 (詳細は高齢者サービスセンター老人センターに表記)

9. 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：平成24年1月10日～3月9日までの間 12人

10. 職場体験学習の受け入れ

縄手北中学校：平成23年11月1日・2日 2年生 3人

11. 地域支え合い体制づくり事業の実施(高齢者地域支え合いセンター事業のランチ)

本年度後期から実施された地域支え合い体制づくり事業においては、「拠点となる場所」づくりを中心に取り組み、現在故障で使われていない浴室を一時的に活用することにより、数少ないスペースを有効活用することが可能となった。これにより、45㎡の活動場所を確保することができた。

また、地域支え合い体制づくり事業は、高齢者をはじめとした市民・団体・企業が取り組み主体となって、活動が最適な形でその力を発揮するには、「育てる」「つなぐ」「見せる」「取りまとめる」「拠点となる場所」「ネットワークを結ぶ」機能を働かせることが必要であり、このスペースを利用しながら、高齢者の介護予防事業として、まず「脳と身体のトレーニング講座」を開催し、脳と身体の萎縮を抑え、健康生活を行う第一歩とした。また、次回から実施する講座のサポーターの育成にもつなげていく。

3. 高井田老人センター

平成23年度に当センターを利用した高齢者の総数は42,135人で、この1年間に新規に利用券を発行した人数は168人である。利用者数を月平均すると3,511人で1日平均は144人であった。また、今年度は24年度に実施する高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）の拠点整備を行った。

年間利用人数

(単位：人)

	男	女	団体利用者	合計
年間	23,226	14,225	4,684	42,135
一日平均	79	49	16	144

1. 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者にはセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。

また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示を行うなど、情報の提供を行った。

2. 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品づくりなどを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

開催日	教室	内容	参加人数
5/30	手づくり作品教室	「押し花ブローチ」と「押し花しおり」の作製	19
7/5	パソコン教室	暑中見舞いハガキづくり	13
9/5	手づくり作品教室	「押し花コンパクト・ミラー」の作製	14
12/6	パソコン教室	年賀ハガキづくり	12

②教室

実施曜日	教室	実施回数	内容	のべ参加人数
第1・3火曜	おりにふれて（折り紙）	10	折り紙でつくる干支・鶴づくり	62
第2・4水曜	土筆会（書道）	20	書道の作品づくり	530
第2・4水曜	水墨画同好会	18	墨絵づくり	310
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	23	粘土のアクセサリーづくり	189
第1木曜	茶道講習会	10	視覚障がい者による茶道講習会	55

③レクリエーション事業

開催日	事業名	内容	参加人数
6/29	バンパー大会	トーナメント方式によるバンパー大会	16
9/30	高齢者保健福祉月間事業 「学んで、笑って、楽しみませんか！」	①くらしのナビゲーターによる高齢者向け消費者問題ミニ講座 テーマ「高齢者を狙う悪質商法の手口とその対策について」 ②ミニコンサート「音楽宅急便さら」 ③沖縄三線&アコースティックギター演奏	59
3/29	ふれあいラージボールひろば	ラージボール・卓球を通じて利用者間との	28
3/30	ふれあい卓球ひろば	親睦、交流を深める	33

3. 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。
クラブ活動状況

クラブ名	講師名 代表者名	会員数 (人)	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
(未生流) 華道 (万葉-アルツグメト)	祥鶴庵 松島 愛圃	11	第 2	火	13:30-15:00	10	104
	風間 愛子	15	第 4	火	13:30-15:00	11	142
詩 吟	植田 豊鳩	19	第1・3	火	13:00-15:00	18	288
水彩画	平河 登與	18	第1・3	火	13:00-15:00	17	259
茶 道	辻元 宗久	19	第2・4	水	13:00-15:00	20	286
書 道	今岡 節子	40	第2・4	木	13:00-15:00	19	244
手 芸	坂口 富子	18	第2・4	木	13:00-15:00	20	242
新 舞 踊	山村 若温子	10	第1・3	金	13:00-15:00	21	150
民 謡	梅若 朝由記	49	第2・4	金	13:00-15:00	19	697
歌 体 操	松下 明子	41	第1・3	水	10:00-11:30	54	2,010
歌 体 操	松下 明子	53	第1・3	金	10:00-11:30		
歌 体 操	松下 明子	41	第2・4	月	10:00-11:30		
ブリガ-ブドブリガ-	風間 愛子	10	第 2	金	13:00-15:00	11	77
俳 句	鈴木 火外	27	第 2	月	13:00-16:00	12	239
謡 曲	佐伯 ヒデ子	18	第2・4	火	12:00-16:00	24	330
カラオケ		37	第1・3	土	13:00-16:00	22	320
ダ ン ス	木野 一馬	8	第1・3	木	13:00-16:00	17	59
絵 手 紙	奥田 佐江子	51	第2・4	水	13:30-15:00	20	342
写 真	川上 敬二	12	第 1	水	13:30-15:00	12	79
大 正 琴	野村 睦子	19	第2・4	土	13:00-15:00	17	219
計		516				344	6,087

4. 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように「防犯講座」等を企画し、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

開催日	事業名	内 容	参加人数
11/30	救急救命AED講習	「心肺蘇生法」と「AEDの使い方」や止血法等の応急手当に関する知識と技術を学ぶための講習（指導：西消防署救急救命隊）	17
12/ 5	露の都さんのお喋りとアルハーブコンサートにより豊かな時間をすごしましょう！	①落語「悪質商法にダマされたらアカンで〜」 ②アルハーブコンサートと演奏会等	66
2 /17 2 /22 2 /23	第26回 「クラブ活動発表会」	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の日頃の成果を発表（舞台発表・作品展示・茶席）	1,553
3 /30	世代間交流事業 「ふれあい茶会」	上小阪小学校茶道同好会と「茶道クラブ、おりにふれて（折り紙）同好会」による世代間交流会	26

5. 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
生活相談	高井田老人センター館長	随時	高齢者の生活・住宅・身の上等の相談について助言、指導	0
健康相談	看護師 早崎葉子氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	15

6. 介護予防・健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①「みんなの体操ひろば」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「サボテン」による転倒予防体操等の介護予防や健康づくり体操の普及活動を実施した。

実施日	内容	ボランティア数(延べ)	参加人数(延べ)
第1・3水曜日	1部：準備体操「ラジオ体操第1」 ビデオ「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 2部：レクリエーション・講話 内容：防災講話、介護予防、秋の交通安全・防犯講話、介護保険について、手話コース、ゲーム、口のパタカラ運動、かぞえうた体操等 ※1部は毎回固定、2部は内容を変えて実施	222	962

②各種教室

高齢者の健康づくりを中心に健康の維持・機能などの指導を実施し、高齢者の自立した生活を支援した。

開催日	教室名	内容	参加人数
8/30 9/20 10/11 計3回	介護予防教室	1回目：「介護予防とは・・・」 2回目：「口腔ケアと栄養について」 3回目：「楽しく体操」 (地域包括支援センターレーベンスポルトとの共催)	68
11/7. 12/5. 1/16 計3回	バランス健康体操教室	姿勢改善体操	123
計			191

③卓球、ラージボール、バンパー、囲碁・将棋等高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

7. シルバーボランティアセンター事業の推進（人材養成推進事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

①ボランティアグループの他、近隣の老人クラブ等に活動の場所を提供した。

グループ名	回数	参加人数	グループ名	回数	参加人数
SA生きがい教室	11	170	おりひめ会	0	0
SA東大阪	1	6	折り紙	8	34
ハートの会	5	17	老人クラブ	5	62
			その他グループ	0	0
計		30回	289人		

②ボランティアグループの交流会・定例会の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	のべ参加人数
介護予防活動ボランティアグループ サボテン	ボランティアリーダー交流会 活動内容の報告と情報交換	1	18
介護予防活動ボランティアグループ サボテン	定例会・月1回（第4月曜日） 活動内容のスキルアップと次回打ち合わせ	12	120
	計	13	138

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日時	実施場所	内 容	のべボランティア数	のべ参加人数
第1（木） 13:30-14:30	リハビリセンター	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	24	178
第1（金） 10:00-11:30	長瀬川ウォーキング	体操やウォーキング等	11	130
第2（水） 13:30-14:30	長瀬共同浴場	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	30	40

④ボランティア養成講座等の実施

○介護予防活動ボランティア（1期生、2期生、3期生）交流会

日 時：平成23年4月26日（火）10時～正午

内 容：「介護予防活動に役立つレクリエーションと活動状況について」

講 師：日本介護予防指導者協会 インストラクター

参加者：18人（内訳：1期生4人、2期生6人、3期生8人）

○「いきがい学習講座」

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	参加人数
3/24	～あなたの生きがいさがしてみませんか！～ ①テーマ：「人生80年時代を楽しく！」 講 師：桃山学院大学ボランティアセンター 脇坂博史 氏 ②ボランティアサークル「老東部フレンド」による 笑い講、ハーモニカ演奏、かたりべ等	40

⑤ボランティアへのニーズ内容

ニーズ内容	朗 読	点 訳	遊び相手	その他	計
件 数	9	1	5	1	16

⑥転倒予防体操の普及等、介護予防活動を推進するボランティアグループ「サボテン」の活動支援と交流会を実施。

「介護予防活動ボランティアのつどい」の開催（詳細は五条老人センターに表記）

8. 社協内三老人センター利用者の交流事業 （詳細は高齢者サービスセンター老人センターに表記）

9. 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生 平成24年1月16日～3月8日までの間 14人

10. 地域支え合い体制づくり事業の実施（高齢者地域支え合いセンター事業のランチ）

東大阪市からの委託事業である、本事業については、平成24年度にむけて、より多くの高齢者がボランティア活動等に参加するきっかけづくりや地域活動に役立つ情報の提供を目的とした講座、研修会の実施に必要な備品を整えるなど、当センターの拠点整備を行った。

IV. いきいきネット相談支援センター事業（CSW配置事業）

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され7年が経過した。

今年度も、個別支援から展開した地域福祉の向上に向けた取り組み強化を図った。

また、ネットワークの要となる関係機関が集まり、地域コーディネーター研修を開催した。この研修は今後も継続的に取り組み、（仮称）地域福祉ネットワーク推進会議へと発展する予定である。

1. いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成

2. 相談業務の資料収集と情報提供

3. 各関係機関との連携

- 校区福祉委員会連絡会
- 民生委員児童委員協議会連合会
- 自治協議会連合会
- リージョン企画運営委員会
- 社会貢献支援員、野宿生活者巡回相談員
- 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- 障がい者就業生活支援センター
- 市内の中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- 福祉事務所、保健センター等

4. 広報啓発

- 機関誌「東大阪ふくしだより」4／1号、10／1号に掲載
- 「東大阪市政だより」福祉のなんでも相談（リージョン出張相談）掲載（各月）
- 各リージョンセンターでの福祉の出張相談コーナーのチラシとポスター作成

5. 社協内CSW担当者会議の開催（計12回）

CSW連絡会、連携会、研究会の案件整理、情報収集と提供、連絡調整等を行った。

6. 東大阪市CSW連絡会の開催（計11回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、毎月連絡会を開催し、相談事例報告等をおこなった。昨年度に引き続き、大阪教育大学の新崎准教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

開催日・・・毎月第2木曜日

開催場所・・・東大阪市役所 会議室

出席者・・・市健康福祉局福祉部健康福祉企画課、社協事務局、13カ所のCSW

7. CSW連携会の開催（計12回）

13カ所のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換や事例検討等をおこなった。

8. CSW研究会の開催（計12回）

重複する問題を抱えた解決困難な事例の検討会等を行い、またスーパーバイザーの新崎准教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。

9. 他市CSWや他機関との交流会

開催日	内 容
4/14	スクールソーシャルワーカーとの交流会
6/ 9	住吉区地域包括支援センターとの交流会
9/22	雇用開発センターとの交流会
9/22	柏原市児童養護施設武田塾との交流会

10. 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉の出張相談コーナー」の実施

11. 担当中学校区の主な動き

(1) 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

①延べ相談回数：1, 507回（高齢者51件、障がい者8件、その他15件）

②主な相談事例

○高次脳機能障がいの60才代前半、制度の狭間ケースへの支援

○崩れかけている家屋に住む生活困窮者への支援

○養護老人ホームを自己退所した高齢者への支援

○発達障がい、知的障がいの不登校中学生と家族への支援

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

○四条リージョン企画運営委員会主催「やまなみプラザ敬老フェスタ」「やまなみ祭り」

○縄手北校区福祉委員会「防災訓練」「ふれあいの集い」「敬老大会」

○枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」 ・縄手北、縄手東、枚岡東、枚岡西民生委員会

○子育て支援地域連携会議 ・地域教育協議会縄北ふれあいフェスタ

○福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障がい者就業生活支援センター等

④その他

○クラブ活動発表会で、いきいきネット相談支援センターの「相談コーナー」を実施

○四条リージョンセンターやまなみ祭りにて、CSW事業や出張相談コーナーの啓発

○地域包括支援センター等と連携した相談活動

○他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

○個別支援ボランティアグループ「あじさいの会」へのコーディネート

○東地域ケア連絡会（障がい者関係機関による地域における課題について検討）出席

(2) 盾津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高齢者サービスセンターに設置

①延べ相談回数：1, 774回（高齢者40件、障がい者6件、子育て中の親7件、その他5件）

②主な相談事例

○精神疾患が疑われる娘と90代の父親への支援→娘の通院に同行し、自立支援サービスにつなぐ。

○聴力障がいのひとり暮らし高齢男性への生活支援→介護保険サービスにつなぎ、転居の支援。

○複雑な家族関係によって孤立し、経済的困窮に陥った20代男性への支援（保健センターと連携）

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

○四条リージョン企画運営委員会主催「やまなみ祭り」

○成和校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」「いきいきサロン」「クリスマス会」

○鴻池東校区福祉委員会「敬老大会」「いきいきサロン」「子育てサロンげんキッズ」

○弥栄校区福祉委員会「本庄ふれあいサロン」

○池島校区福祉委員会「ふれあい広場」「いきいきサロン」

○子育て支援地域連携会議 ・東地域ケア連絡会 ・中地域ケア連絡会

○福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障がい者支援センター等

④その他

○四条リージョンセンターで、CSW事業や出張相談コーナーの啓発

○高齢者サービスセンター「弥生まつり」にてCSW相談コーナーを設置

○地域包括支援センター等と連携した相談活動

○他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

(3) 盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高齢者サービスセンターに設置

①延べ相談回数：2, 074回（高齢者33件、障がい者10件、子育て中の親5件、その他11件）

②主な相談事例

○生活困窮している40代の失業者への支援（社会貢献支援員と連携）

○精神疾患の息子と認知症高齢者の母親への支援（地域包括支援センター等と連携）

○精神疾患の母親と発達障がいの息子に関する相談支援（子ども家庭センター等と連携）

○精神疾患の疑いのある方と近隣住民とのトラブルに関する相談支援

③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

○校区民生委員児童委員会（加納、北宮、英田南） ・校区福祉委員会（加納）

○障がい中地域別会議 ・高齢者地域別会議 ・子育て支援地域連携会議

○中第一地区民生委員児童委員研修会 ・はばたきの会交流会

○福祉事務所、保健センター、施設、事業所等

④その他

○クラブ活動発表会

○ふれあい広場で、いきいきネット相談支援センター「福祉なんでも相談コーナー」を実施

○他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

- (4) 楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・楠根デイサービスセンターに設置
- ①延べ相談回数：2, 041回（高齢者70件、障害者8人、その他22人）
- ②主な相談事例
- 30代の発達障がいのある女性と70代の母親への生活支援（各関係機関、行政と連携）
 - 70代の認知症の父親を介護している40代の人間関係が困難な次男への介護負担の軽減を支援（各関係機関、行政と連携）
 - 80代のひとり暮らしの認知症高齢者の服薬管理や家族に関わってもらうための支援（各関係機関との連携）
- ③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動
- 校区民生委員児童委員会（森河内、楠根、楠根南、楠根東）
 - 校区福祉委員会連絡会 ・楠根リージョンセンターももの花祭り ・春宮住宅ふれあい祭り
 - 西地域別会議 ・地域別会議
 - ニート・ひきこもり等若者支援に関する東大阪地域支援ネットワークサービス調整会議
 - 福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所
- ④その他
- 他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、つなぎ
 - 西保健センターと共催のウォーキング
 - 認知症講演会にて認知症コント
 - 森河内校区福祉委員会主催のふれあい喫茶にて地域包括と一緒に福祉相談会を開催
 - バリアフリーな街 ふせ
 - 第1回地域交流イベント「楽しもう」
- (5) 新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・高井田老人センターに設置
- ①延べ相談回数：2, 190回（高齢者82件、障がい者23件、その他24件）
- ②主な相談事例
- 視覚障がいのある子育て中の母への、日常生活・福祉サービス利用への支援
 - 精神疾患20代男性、社会参加への支援・関係機関と連携
 - 精神疾患40代女性、福祉サービス利用と入院退院時の支援 等
- ③担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動
- 校区民生委員児童委員会（高井田東、長堂、楠根南、意岐部）
 - 高井田東校区福祉委員会 ・東高井田自治会集会 ・東高井田自治会クリーン作戦
 - 東高井田子ども育成会「もちつき大会」 ・高井田東校区体育祭
 - 高井田東校区クリスマス会 ・長堂老人クラブ介護予防教室 ・パークシニアクラブ健康講座
 - 意岐部校区自治協議会
- ④その他
- 西地域別会議（障がい者関係機関による事例検討等）
 - 各関係機関と連携し相談支援活動（地域包括支援センター・福祉事務所・障がい者支援センター）
 - 他のCSW配置施設との情報交換、情報提供、相談のつなぎ
 - クラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」実施
 - 老人センター「みんなの体操ひろば」ボランティアリーダー地域活動支援
 - 保健センターとの共催事業「長瀬川ウォーク」地域支援
 - 「バリアフリーな街ふせ」実行委員会イベント開催
 - 高井田障害者センターとの共催事業「ふれあい交流イベント」
 - 各関係機関との交流会（福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター）

V. デイサービス事業

1. 高齢者サービスセンターデイサービス

平成6年11月に開所し、17年と4カ月にわたり、利用者の拡大をめざすとともに、市民に利用してもらえようアットホームな施設として、家族の介護の軽減と利用者の生きがいを大切にすることをモットーに、基本事業である日常生活上の入浴や食事等の世話や日常動作訓練、季節感を取り入れたレクリエーションメニューづくりに取り組んできた。

しかし、東大阪市の方針により社会福祉協議会は「地域福祉を推進することを目的とする団体」ということが明確に位置づけられたことにより、平成24年3月31日をもってデイサービス事業は廃止となった。

1. 利用状況（月別延べ利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用人数	162	171	175	145	146	138	138	137	111	57	29	0	1,409

2. 主な年間事業内容等

○ぬり絵などで、月間テーマに沿った毎月の手作りカレンダーの作成

○看護師等の指導による「運動器の機能向上」の実施

○各種ゲームと定期的なカラオケの実施

○ボランティアの協力による定期的なレクリエーション活動（三味線演奏）の実施

月	主な年間行事（レクリエーション活動）	看護師等による機能訓練
4月	花祭り	運動器の機能向上
5月	端午の節句	〃
6月	ゲーム	〃
7月	七夕祭り	〃
8月	夏祭り	〃
9月	敬老祝賀会	〃
10月	運動会	〃
11月	ゲーム	〃
12月	クリスマス会	〃
1月	福笑いゲーム	〃
2月	節分ゲーム	〃

3. 実習生の受け入れ

小阪看護専門学校生の実習受け入れ（13名）

2. 楠根デイサービスセンター

指定管理者指定最終年度となった今年度は充実したサービスを目指し、利用者の意向にそったサービス提供が出来る施設として、利用者が可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、また介護予防の観点からも心身の機能維持、そして家族の介護の軽減を図るため日常生活上の世話及び介護（介護予防）サービスの提供に努め、当センター閉所後も引き続きサービス利用を希望される利用者には居宅介護支援事業者と協力して他事業所への移管を完了した。

1. 利用状況（月別延べ利用人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用人数	200	190	188	166	160	111	93	71	46	15	11	0	1,251

2. 主な年間行事等

月	主な年間行事（レクリエーション活動等）			
4月	桜	祭	り	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
5月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成 楠根リージョンセンター内 さつき展の見学
6月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
7月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
8月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
9月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
10月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
11月	ゲ	—	△	介護員による音楽体操・カラオケ・カレンダー作成
12月	テ	レ	ビ	鑑賞
1月	テ	レ	ビ	鑑賞
2月	テ	レ	ビ	鑑賞

VI. 稲田鷲島住宅シルバーハウジング事業（高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業）

住み慣れた地域社会で自立して、快適な生活が営めるように毎朝一番に安否確認をするとともに生活相談、助言、一時的な家事援助、緊急時の対応などの支援を行うとともに、入居者同士のコミュニケーションを図るためのお茶会を開催した。

また、関係機関との協力を得て、入居者に対する情報提供や知識の向上をはかった。

1. 利用状況（平成23年4月～平成24年3月）

平成23年度 生活援助員派遣事業実施状況表

月別	①生活相談					②関係機関との連絡調整							③一時的な家事援助					
	生活上の相談	身の上相談	仕事の相談	その他	小計	警備会社	介護保険他	高齢者福祉課	住宅政策課	民生委員	その他	小計	通院介助	買い物代行	食事の世話	掃除の代行	その他	小計
4	115	0	0	18	133	0	0	1	3	0	27	31	0	0	0	0	20	20
5	66	0	0	13	79	0	0	1	0	0	19	20	0	1	0	0	9	10
6	102	0	0	20	122	0	0	5	2	0	15	22	0	0	0	0	28	28
7	72	0	0	17	89	0	0	1	6	0	9	16	0	0	0	0	21	21
8	70	0	0	18	88	0	0	2	1	0	14	17	0	0	0	0	6	6
9	105	0	0	18	123	0	0	1	2	0	19	20	0	0	0	0	7	7
10	75	0	0	2	77	0	0	0	0	0	17	17	0	0	0	0	9	9
11	81	1	0	15	97	0	0	0	3	0	17	20	0	0	0	0	22	22
12	90	0	0	17	107	0	0	4	1	0	24	29	1	0	1	1	16	19
1	47	0	0	17	64	0	0	2	1	0	13	16	0	0	0	0	8	8
2	80	0	0	12	92	0	0	4	2	0	18	24	0	1	1	0	11	13
3	110	0	0	17	127	1	0	1	2	0	4	8	0	0	0	0	6	6
合計	1013	1	0	184	1198	1	0	22	20	0	196	239	1	2	2	1	163	169

月別	④緊急時の対応					⑤その他		合計	コール応答なし	団らん室の利用状況	
	緊急通報	救急車要請	病院への連絡	急病への世話	その他	小計	団らん室利用	安否訪問		利用回数	利用内容
4	0	0	0	0	0	0	133	79	396	82	雑談・相談等 入院1名
5	0	0	0	0	0	0	79	53	241	80	空室2戸// 入院1名
6	0	0	0	0	0	0	122	65	359	86	空室2戸// 入院3名
7	0	0	0	0	1	1	89	53	269	81	空室2戸// 入院1名
8	0	0	0	0	1	1	88	34	234	91	空室2戸// 入院1名
9	0	0	0	0	0	0	123	53	326	80	空室2戸// 入院3名
10	0	0	0	0	0	0	83	33	219	94	空室2戸// 入院5名
11	0	0	0	0	0	0	81	40	260	101	空室2戸// 入院6名
12	1	0	1	1	2	5	97	58	315	102	空室2戸// 入院5名
1	0	0	0	0	0	0	53	51	192	91	空室2戸// 入院4名
2	1	0	0	0	2	3	93	87	307	82	空室2戸// 入院3名
3	0	0	0	0	0	0	127	60	328	72	空室2戸// 入院2名
合計	2	0	1	1	6	10	1168	666	3446	1042	

Ⅶ. 日常生活自立支援事業

平成23年度は、新たにパンフレットを作成し、事業内容をわかりやすく説明し、理解していただけるように努めた。その結果、契約を締結しサービスを開始した数は71件で、合計で268件となり、昨年度末232件から36件の増加となった。

一方、死亡、施設入所、親族や成年後見人等の選任による管理などによりサービスを終了するケースも35件あった。終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不在・不明で、手続きに時間を要するケースが多くあった。

本人、家族、成年後見人等や福祉事務所、病院、保健センター、作業所、施設、地域包括支援センターやケアマネジャーなどの関係機関からの相談が4876件あり、うちサービス利用希望の申し込みが167件あった。

相談受付は、相談内容を詳しく聞き取り、事業利用が可能かを判断し受付を行った。また、関係機関と連携し利用希望待機者順に面談して事業説明を行い、利用申し込みを受ける等、相談の受付方法を見直し、待機期間短縮に努めたが、平成23年度末現在、相談待機者でまだ未折衝のケースが73件あり、6カ月の待機期間が生じている。できるかぎり早く利用していただけるよう平成24年度においても、専門員・生活支援員の業務形態の強化を行い、サービスの効率化を図り、相談希望ケースの待機期間短縮に向けて事業を推進していく。

		年度				
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
相談援助件数	対象者の分類					
	認知症高齢者等	1584	1959	2735	2508	1971
	知的障がい者等	316	375	371	540	744
	精神障がい者等	1347	1470	1539	2174	2113
	不明・その他	50	37	27	50	48
	合計（件）	3297	3841	4672	5272	4876
実利用者人数	認知症高齢者等	51	67	81	95	101
	知的障がい者等	16	18	20	31	47
	精神障がい者等	45	69	87	106	120
	その他	0	0	0	0	0
		合計（件）	112	154	188	232
サービス訪問回数	認知症高齢者等	1060	1565	1665	1666	1563
	知的障がい者等	401	423	517	633	908
	精神障がい者等	1357	1903	2343	2636	2943
	その他	0	0	0	0	0
		合計（件）	2818	3891	4525	4935

※事業の開始は平成12年度からで、表は過去5年間の推移である。

Ⅷ. 地域包括支援センター（基幹型）事業

当協議会では基幹型地域包括支援センター2カ所を運営している。担当地域を抱える包括支援センターとしての業務に加え、東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局を担っている。

高齢者地域ケア会議では、機関等代表者会議（1回）・企画運営会議（12回）・高齢者虐待防止専門会議（12回）・地域別会議（21回）・個別支援策検討会議（152回）を開催してきた。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るように、高齢者虐待の防止など権利擁護の問題、認知症の高齢者を地域でどのように支えていくか、また孤立死のないまちづくりにどう取り組むかなどを課題と位置づけている。

支援を必要としている所へ支援を届けることができるよう、また在宅で頑張っている高齢者や家族が孤立することがないように、ネットワークづくりのつなぎ役を担う19カ所の地域包括支援センターが地域に根付いた活動が行えるよう担当職員の研修にも力点をかけた。

また、担当している地域に出向いて、閉じこもりを 방지し介護予防の大切さを伝えるため、体操教室や手作り作品づくりなど健康と生き甲斐づくりに努めてきた。

さらに、在宅高齢者リフレッシュ事業および東大阪市介護支援専門員連絡会の事務局を引き続き担当した。

1. 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角田	321	302	325	279	354	312	283	465	683	517	432	404	4677
荒川	283	287	285	230	283	290	360	377	406	366	330	450	3977

相談内容内訳

項目	相談件数	内訳	相談者				相談内容（重複相談含む）						
			本人	家族	ケア	他	介護保険	介護	福祉サービス	保健医療	家族関係	介護予防	他
角田	4677	訳	430	556	380	3311	1210	398	126	443	153	2455	1105
荒川	3977		131	156	152	3538	2606	593	102	127	229	4	946
件数	8654		561	712	532	6849	3816	991	228	570	382	2459	2051

食の自立支援事業（配食サービス）	角田	荒川	合計
利用決定にかかる調査	26	28	54

特定高齢者への働きかけ（介護予防啓発）	角田	荒川	合計
受付数	196	107	303
働きかけ数	148	55	203

2. 介護予防支援（給付管理数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角田	219	222	224	223	226	237	227	227	225	228	230	227	2715
自ラ	108	108	113	112	88	85	82	80	75	74	74	78	1077
他ラ	111	114	111	111	138	152	145	147	150	154	156	149	1638
荒川	279	278	287	285	289	282	289	293	301	296	298	295	3177
自ラ	96	94	100	94	93	90	91	93	95	91	95	90	1122
他ラ	183	184	187	191	196	192	198	200	206	205	203	205	2350

3. 地域介護予防推進事業

<角田>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
第2・4 (木)	24	高齢者サビセンター	3B体操	日本3B体操協会公認 指導者 栗本紀世 氏	387
第4 (水)	5	荒本第4集会所	レクリエーション・ゲーム・河内音頭	地域包括支援センター角田	102
6/15 1/19	1 1	高齢者サビセンター	からだ・すっきり体操、 レクリエーション	地域包括支援センター角田	23
9/15	1	島之内自治会館	歌体操	お達者くらぶ代表前田正道 氏、野村久美子氏	43
1/19	1		ツボマッサージ	渡辺 望美 氏	40
12/12 2/ 6 3/ 5	1 1 1	中保健センター	百歳元気塾 レクリエーション・ゲーム、3B体操	地域包括支援センター角田 アーバンケア島之内 アンパス東大阪	27 22 23
1/17	1	八戸ノ里ニューカイト 集会所	介護保険の説明、レクリエーション	地域包括支援センター角田	23
2/ 2	1	アーバンケア島之内	家族介護教室	地域包括支援センター角田 アーバンケア島之内	9
2/16	1	岩田自治会館	レクリエーション・ゲーム	地域包括支援センター角田	29

<荒川>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
第4 (火)	5	弥刀公民分館	手作り教室	村上さえ子 氏	191
第4 (火)	1		押し花教室	田中三代子 氏 來田 容子 氏	37
第2 (月)	10	長瀬北公民分館	体を動かしてめざせ姿勢 美人	リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士竹内節子氏	211
第2・4 (木)	24	長瀬人権文化センター	健康体操	リズムング生涯体育研究会 健康運動指導士竹内節子氏	427
第4 (火)	1	長瀬東公民分館	レクリエーション	宮田 良一 氏	16
第4 (火)	2		手作り教室	村上さえ子 氏 田中三代子 氏	31
10/30	1	長瀬東団地集会所	介護保険についての説明	地域包括支援センター職員	27
11/ 2	1	高井田老人センター	介護保険についての説明	地域包括支援センター職員	47

4. 地域包括支援センター連絡調整会議 12回

5. 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
4/21	高齢者サビセンター	二次予防について	高齢介護課担当	53
5/19	高齢者サビセンター	職種別意見交換会①		53
6/21	高齢者サビセンター	任意後見制度について	リーガルサポート司法書士 井上智加子 氏	30
7/21	高齢者サビセンター	地域の組織を知る	ボランティア市民活動センタースタッフ	54
8/18	高齢者サビセンター	事例検討会のすすめ	ふせ支援ネットワーク前川敦 氏	46
9/20	たちばなの里	事例検討会(西地区)		10
9/21	千寿園	事例検討会(東地区)		11
9/28	高齢者サビセンター	事例検討会(中地区)	ふせ支援ネットワーク前川敦 氏	8

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
10/21	市民ホール	全体研修会「安心してくらす～みんなで福祉ネットをつくってみませんか」	大阪城南女子短期大学 人間福祉学科長前田崇博氏	271
10/25	高齢者サービスセンター	障がい者のくらしを支える各種制度・サービスについて	障害者活動センター若草園 施設長 松本瑞穂 氏	26
11/15	ヴェルディ八戸ノ里	事例検討会（西地区）	ふせ支援ネットワーク前川敦 氏	8
11/17	高齢者サービスセンター	事例検討会（中地区）		7
11/22	千寿園	事例検討会（東地区）		7
1/11	高齢者サービスセンター	職種別意見交換会②		52
1/19		3警察署生活安全課防犯係との意見交換	枚岡警察署・河内警察署・ 布施警察署防犯係	56
2/ 7	東大阪市役所	高齢者虐待防止法について	東法律事務所 弁護士 上津亮次 氏	46

東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回 数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議	1	委員32人	基 幹 型
企画運営会議	12	委員13人	基 幹 型
地域別会議	21	市内を7地域に分け、年3回開催	Iエリア内の地域 包括支援センター
個別支援策検討会議 （うち虐待疑い事例 に關与する会議は8 0回開催された）	152	複数の問題が絡み合い、単独の機関では支援困難な事例が 年々増してきている。 虐待事例では 本人のみならず養護者へも継続的な支援が必要となっている。	担当地域の地域 包括支援センター
高齢者虐待防止専門 会議	12	保健センター（東・中・西） 福祉事務所（東・中・西） 保健所健康づくり課、高齢介護課 医師、精神科医師、弁護士	基 幹 型

地域ケア会議参画申出数（H24. 4. 17現在）

地 域	A	B	C	D	E	F	G	合計（延べ数）
参加数	100	117	123	134	102	188	149	913

※複数地域に参画している事業者あり

6. 地域別会議

①第1回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	高齢者を地域で支えるネットワークの取り組みについて 1. DVDビデオ上映「急増する独居・認知症高齢者」 2. グループに分かれての意見交換	37
B	一人暮らしの高齢者を地域で支えるために① 1. 活動報告：東消防署 警備課 近藤孝幸 氏 民生委員 池島校区民生委員長 三浪敏嗣 氏 校区福祉委員 縄手上四条校区福祉委員長 森田豊次 氏 2. 全体での質疑応答	129
C	災害医療活動について 1. 講演：医療法人 大阪愛心会 弘正会病院 院長 橋爪慶人 氏 2. 全体での質疑応答	100
D	支え合う地域づくりをめざして 1. 講演：大阪教育大学教育学部 准教授 新崎国広 氏 2. 全体での質疑応答	118
E	地域と家族が支える認知症高齢者について ～住み慣れた町で心豊かに生きるため～ 1. 講演：認知症患者を抱える河内長野家族の会 富岡廣志 氏 2. 質疑応答	39

地域	テーマ	参加人数
F	西福祉事務所の現状と課題 1. 講演：東大阪市西福祉事務所福祉課 課長 竹村正信 氏 総括主幹 小林秀隆 氏 2. 質疑応答	140
G	高齢者の食と健康～熱中症に負けないカラダ作り～ 1. 講演：東大阪市西保健センター 保健師 木村 宏美 氏 保健師 前垣ゆかり 氏 2. 宅配食事業者からの情報提供	174
参加延べ人数		737

②第2回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	高齢者を地域で支えるネットワークの取り組みについて 1. 講演：桃山学院大学 社会学部社会福祉学科 教授 松端克文 氏 2. 全体での質疑応答	39
B	一人暮らしの高齢者を地域で支えるために② 1. DVDビデオ上映「急増する独居・認知症高齢者」 2. グループに分かれての意見交換	75
C	地域で取り組む自殺予防 1. 今なぜ「自殺予防」なのか 2. ロールプレイ（劇）「あなたなら、どう声をかけますか？」 3. ふりかえり 保健所 健康づくり課精神保健福祉相談員 高品芙美子氏 中保健センター保健師 吉井ひろみ 氏、木元仁美 氏	80
D	支え合う地域づくりをめざして② 1. 講演：岸和田市役所 福祉政策課地域福祉推進担当長 庄司彰義 氏 2. グループに分かれての意見交換	78
E	認知症疾患医療センターについて～認知症状のある方へのサポート～ 1. 講演：医療法人清心会 山本病院 認知症疾患医療センター相談員 五郎丸広之 氏 2. 全体での質疑応答	73
F	社会福祉協議会の現状と役割 1. 講演：東大阪市社協 ボランティア・市民活動センタースタッフ 2. 全体での質疑応答	103
G	法律から見た高齢者の権利と地域の関わり～この親切は大丈夫ですか？～ 1. 講演：飛岡法律事務所 弁護士 飛岡恵美子 氏 2. 全体での質疑応答	95
参加延べ人数		543

③第3回地域別会議

地域	テーマ	参加人数
A	高齢者を地域で支えるネットワークの取り組みについて③ 1. 模擬事例における支援検討会議講演 2. グループに分かれての意見交換	36
B	一人暮らしの高齢者を地域で支えるために③ 絆のある福祉地区へ～地域は社会的な家族～ 1. 講演：大阪城南女子短期大学 教授 前田崇博 氏 2. 全体での質疑応答	69
C	地域で取り込む自殺予防② 1. 講演：財団法人 大阪人権相当協会 主事 澤井登志 氏 2. 全体での質疑応答	84
D	支え合う地域づくりをめざして③ 1. 講演：大阪教育大学教育学部 准教授 新崎国広 氏 2. グループに分かれての意見交換	87
E	共通テーマ：口腔ケアの重要性について	217
F	1. 挨拶：東大阪市西歯科医師会 会長 奥田昌義 氏	
G	2. 講演：東大阪市西歯科医師会 常務理事 杉山正美 氏 3. 全体での質疑応答	
参加延べ人数		493

7. 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
() 内は虐待事例	51 (43)	31 (25)	70 (12)	152 (80)

8. 全体研修会

研修会テーマ	安心してくらす～みんなで福祉ネットをつくってみませんか～
講 師	大阪城南女子短期大学 人間福祉学科長 教授 前田崇博 氏
対 象 者	地域ケア会議参画事業者および関係機関
日時・場所	10月21日(金) 14:00～16:00 東大阪市民会館 市民ホール
参加人数	271人

9. 広報活動（認知症のしおり配布先）

- ①関係機関（福祉事務所・保健センター・警察署・消防署・人権文化センター）
- ②市内の各医師会会員・各歯科医師会会員・各薬剤師会会員
- ③市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④東大阪市民生委員・児童委員協議会連合会および校区福祉委員会

10. 認知症を知る地域講演会

地域	場 所	日 程	講 師	参加人数
E	楠根リゾ ンセ ンター	3/29(木)	西村クリニック 院長 西村雅一 氏	100

11. 東大阪市民在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	場 所	テ ー マ	講 師	参加人数
8/10	東大阪市民立 市民会館	介護の方法を学ぶ (応用編)	(株)コンパス 永末 努 氏	16
11/7	ホテルアウ ィーナ	高齢者とお化粧 ハンドマッサージ	大阪樟蔭女子大学 教授 日比野 英子氏	17
3/ 8	東大阪市民立 市民会館	認知症とのおつきあ い・アロマ体験	もり内科クリニック院長 田仲 みすず氏 アロマミレー主宰 田行 千香氏	26

IX. 玉串保育園事業

1. 定員120名の保育と待機児解消の促進として15%の枠外入所を実施した。
2. 特別保育事業として実施している子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」（1クール7回）を実施し、親子でいろいろな企画に参加して楽しんでいただき、保護者も子どもにとってもコミュニケーションの場として、活発な運営を継続している。また、保健センターとの連携で育児相談事業「保育所体験事業」（1クール10回）を実施した。保育園における子育て支援のニーズは高く、公民館を利用した「スクスクランド」（月2回）「びよびよランド」（月1回）等のあそびの広場や「園庭開放」といった自由参加型の事業においても定数を超える利用者数であった。
平成21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。また、一時預かり保育事業においても様々な保育ニーズにこたえていくことができた。
3. 世代間交流事業としては、主に年長児が行っている、近隣の軽費老人ホーム「玉美苑」の利用者と定期交流会、近隣地域の玉串老人会や玉串すみれ苑への訪問を通して交流がもてた。また東大阪環境カウンセラー協会の事業「菜の花プロジェクト」へも参加させて頂いた。また中学2年生の職業体験研修、高校生の夏期ボランティア体験、府立高校のデュアル実習（通年）などの受入を実施した。

年間行事

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
4	1 2 8 13・27 26 22 20 21 19 22・25 6~15 20	<ul style="list-style-type: none"> ・保育開始日 ・入園式 ・保護者全体説明会 ・体育あそび ・誕生会 ・のびのびキッズクラブ ・うたあそび ・避難訓練 ・交通安全指導 ・身体計測 ・クラス懇談会（計6回） ・防犯訓練 	5	2 10・11 11・25 17 18 19・30 20 13・27 24 19 13 20・23 24 10・11	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの日の集い ・ぎょう虫検査 ・体育あそび ・親子遠足（ビッグバン） ・うたあそび ・クッキング保育 ・避難訓練 ・のびのびキッズクラブ ・内科健診 ・防犯訓練 ・歯科検診 ・身体計測 ・誕生会 ・絵本ライブ
6	1~30 10 15 7・14・20 13 7 16 14 24・27 21 25 10・17 28 29	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談会（2・3・4・5歳児） ・わんぱくフェスティバル ・うたあそび ・クッキング保育 ・避難訓練 ・防犯訓練 ・ジャガイモ掘り ・なかよし交流会 （玉美苑の皆さんと） ・身体計測 ・プール開き ・保育参観 ・のびのびキッズクラブ ・誕生会 ・幼稚園外保育（ドリーム21） 	7	1・4・7 8・11・14 1・8 4・7 6 6 8・9 12 13・27 20 23 22・25 26	<ul style="list-style-type: none"> ・クッキング保育 ・クッキング保育 ・のびのびキッズクラブ ・絵本ライブ ・避難訓練 ・七夕集会 ・合宿保育（5歳児） ・防犯訓練 ・体育あそび ・うたあそび ・楽しい夕べの集い ・身体計測 ・誕生会
8	4 3・31 3・31 17 19・22 23	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練 ・体育あそび ・うたあそび ・避難訓練 ・身体計測 ・誕生会 	9	2・16 6 6・7 12 13 14・28 15・16 16 20 21 26~10/3 27	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのびキッズクラブ ・防犯訓練・防犯教室 ・絵本ライブ ・お月見会 ・敬老の日の集い・世代間交流 ・体育あそび ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・うたあそび ・クラス懇談会 ・運動会予行練習

月	日	行事内容	月	日	行事内容
10	1 5・12 8 11～31 12 13 14・28 18 18 19 19・25・29 21・22 21・24 25 26 27	<ul style="list-style-type: none"> ・創立記念日 ・体育あそび ・運動会 ・個人懇談会（0・1歳児） ・うたあそび ・さつまいもほり ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・防犯訓練 ・幼児園外保育（枚岡公園） ・クッキング保育 ・津原神社秋祭り ・身体計測 ・誕生会 ・なかよし運動会（5歳児） ・保育参観 	11	1 1・2 2・9 4・11 11 15 17・24 18・21 21 22 25 25 30	<ul style="list-style-type: none"> ・内科検診 ・絵本ライブ ・体育あそび ・のびのびキッズクラブ ・世代間交流事業 （玉串老人会の皆さん） ・防犯訓練 ・クッキング保育 ・身体計測 ・避難訓練（消防署来園） ・誕生会 ・生活発表会予行 ・世代間交流事業 （玉美苑さん来園） ・人形劇鑑賞（ドリーム21）
12	4 5 5 5・12・22 6 6・7 8 9・16 13 13 14 14・21 15 16・19 20 22 29～31	<ul style="list-style-type: none"> ・生活発表会 ・マラソン開始 ・乾布摩擦開始 ・クッキング保育 ・往生院民具資料館見学（5歳児） ・絵本ライブ ・玉美苑訪問（5歳児） ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・防犯訓練 ・うたあそび ・体育あそび ・おもちゃつき会 ・身体計測 ・誕生会 ・クリスマス会 ・休園 	1	1～4 10・11 11・25 13・27 12 18 20・23 24 24 25	<ul style="list-style-type: none"> ・休園 ・絵本ライブ ・体育あそび ・のびのびキッズクラブ ・新年子ども会 ・うたあそび ・身体計測 ・誕生会 ・防犯訓練 ・避難訓練
2	2 8・22 8 9・10 9 15 21 22 24・27 28 24 28	<ul style="list-style-type: none"> ・節分あそび ・体育あそび ・うたあそび ・作品展 ・世代間交流事業 （玉美苑さん来園） ・お楽しみ会 ・卒園進級写真撮影 ・避難訓練 ・身体計測 ・誕生会 ・のびのびキッズクラブ ・防犯訓練 	3	1 2 2～12 6・7 9 7 21 8 9・12 12 13 14 14 15 19・22 24 28 31	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れ遠足（天王寺動物園） ・ひなまつり会 ・クラス懇談会 ・絵本ライブ ・のびのびキッズクラブ ・体育あそび（フットボール使用） ・体育あそび ・防犯訓練（防犯教室） ・身体計測 ・世代間交流事業 （玉串すみれ苑訪問）（5歳児） ・誕生会 ・うたあそび ・玉串小学校見学（5歳児） ・5歳児とのお別れ会 ・クッキング保育 ・卒園式 ・避難訓練 ・平成23年度保育終了